3-797-092-**04** (1)

Network Camera

設置説明書 JP

Installation Manual GB

Manuel d'installation FR

Manual de instalación ES

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠注意 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この設置説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SNC-Z20N/Z20P

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～5ページの注意事項をよくお読みください。製品全般および設置の注意事項が記されています。

定期点検を実施する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたりキャビネットを破損したときは**

↓

❶ 電源コードおよび接続ケーブルを抜く。
❷ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。

警告表示の意味

設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

行為を指示する記号

指示

目次

概要

基本的な設置と接続

その他

⚠注意　下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

指定された電源ケーブルを使う

指示

設置説明書に記されている電源ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

禁止

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれ禁止

水ぬれすると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

指定された電源電圧で使用する

指示

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。
壁面や天井などへの設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して大けがの原因となります。
また、1 年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。
また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

指示

強度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

指示

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。
設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードやDC電源ケーブル、本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

不安定な場所に設置しない

次のような場所に設置すると、倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。
- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

別売りアクセサリーのレンズは確実に取り付ける

レンズはレンズのねじをしっかり締めて取り付けてください。
取り付けかたがゆるいと、レンズがはずれて、けがの原因となることがあります。
また、1年に一度は、取り付けがゆるんでないことを点検してください。
また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。
- 諸事情による本ネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断について、ソニーは一切の責任を負いません。
- ワイヤレス LAN をご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレス LAN の仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

特長

ネットワークを介した高画質モニタリング

ネットワーク (10BASE-T/100BASE-TX) を介してコンピューターから Web ブラウザを使って、カメラの高画質ライブ画像を最大毎秒 30 フレームでモニタリングできます。1 台のカメラ画像を 50 人までのユーザーが同時に見ることができます。

対応ブラウザ

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 以降 (対応 OS：Windows 2000/XP/Vista)

リモートコントロール可能な高倍率 AF ズームレンズ搭載

光学 18 倍、電子 12 倍、最大 216 倍の高倍率ズーム機能を搭載しています。

カメラの内部メモリーや推奨 ATA メモリーカードへの画像記録

外部センサー入力、内蔵の動体検知機能およびマニュアルトリガーボタンと連動して、その時点またはその前後の連続静止画を、カメラ内部メモリー(約 8 MB) や推奨 ATA メモリーカード (PC カードアダプターに入れた“メモリースティック”) へ記録することができます。また、静止画像を定期的に記録することもできます。

E メールや、FTP サーバーを使った画像配信

外部センサー入力、内蔵の動体検知機能およびマニュアルトリガーボタンと連動して、その時点のカメラの静止画像を E メールに添付して送ったり、その時点またはその前後の連続静止画をFTP サーバーに送信できます。また、静止画像を定期的に送信することもできます。
さらに、コンピューターの FTP クライアントソフトウェアを使うと、カメラ内部のメモリーや、カメラの PC カードスロットに装着した推奨 ATA メモリーカード（PC カードアダプターに入れた"メモリースティック"）内の静止画像を検索、受信することができます。

アラーム出力機能

2 系統のアラーム出力を装備しており、外部センサー入力や内蔵の動体検知機能、マニュアルトリガーボタン、Day/Night 機能または時刻と連動して周辺デバイスをコントロールできます。

トランスペアレンシータイプ RS-232C インターフェース装備

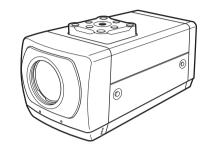
RS-232C インターフェースを介して周辺機器と接続することにより、コンピューターからネットワーク経由で周辺機器のコントロールおよびデータ受信ができます。

アナログビデオ出力

VTR や TV モニターを接続して、ローカルでの映像記録やモニタリングが可能です。

付属品

梱包を開けたら、以下の付属品が一式そろっているか確認してください。

カメラ本体（1）

CD-ROM（セットアッププログラム、ユーザーガイド）（1）

ワイヤーロープ（1）

段付きビス M4（1）

保証書（冊子）（1）

保証シート（1）

設置説明書（本書）（1）

付属の説明書について

説明書の種類

本機には、以下の説明書が付属されています。

設置説明書（本書）

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド（CD-ROM に収録）

カメラのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。
ユーザーガイドの開きかたは、下記の「CD-ROM マニュアルの使いかた」をご覧ください。

CD-ROM マニュアルの使いかた

付属の CD-ROM には、本機のユーザーガイド（日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語）が収録されています。

準備

付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピューターにインストールされている必要があります。
Adobe Reader 6.0 以上

Adobe Reader がインストールされていない場合は、次の URL からダウンロードできます。
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

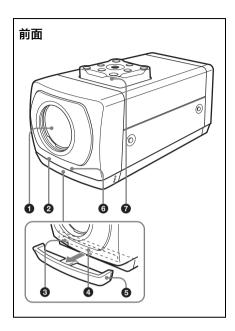
マニュアルを読むには

CD-ROM に入っているユーザーガイドを読むには、次のようにします。

1. CD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。
2. Manual フォルダーをダブルクリックする。
3. 読みたいマニュアルを選択してクリックする。
   ユーザーガイドの PDF ファイルが開きます。

ご注意

- Adobe Reader のバージョンによってファイルが正しく表示されないことがあります。「準備」の項の URL より最新のソフトウェアをダウンロードしてお使いください。
- CD-ROMが破損または紛失したため、新しいCD-ROMをご希望の場合は、ソニーのサービス担当者にご依頼ください(有料)。

各部の名称と働き

❶ **レンズ**

光学 18 倍オートフォーカスレンズを標準装備しています。

❷ **NETWORK（ネットワーク）インジケーター（オレンジ / 緑）**

ネットワークが 10BASE-T で接続されているときはオレンジ色で点滅します。
100BASE-TX で接続されているときは緑色で点滅します。
ネットワークが接続されていないときは消えています。

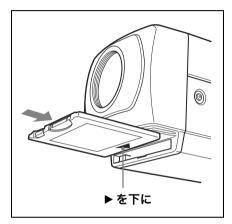
❸ **PC カードレバー**

PC カードスロットに装着された PC カードを抜くときに使用します。

❹ **PC カードスロット**

推奨 ATA メモリーカード（PC カードアダプターに入れた“メモリースティック”）を装着できます。

ご注意

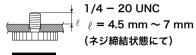
PC カードは、表面（▶ のある面）を下にして、最後まで押し込んで確実に装着してください。

❺ **ふた**

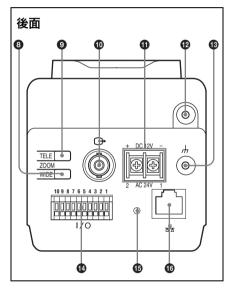
ふたは手前に引いて外してください。取り付けるときは、最後まで確実に押し込んでください。

❻ **POWER（パワー）インジケーター（緑）**

カメラに電源が供給されると、カメラ内部でシステムチェックを行います。
正常の場合はこのインジケーターが点灯します。
内部でシステムエラーが発生している場合は 1 秒ごとに点滅します。
この場合は、お買い上げ店、またはお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。

❼ **トライポッドアダプター**

カメラ三脚などにカメラを固定するときに使用します。 三脚ネジは次のものを使用してください。

ご注意

4.5 mm ～ 7 mm 以外のネジを使用すると、取り付けが不完全になったり、本機の内部を損傷して故障の原因となることがあります。

❽ **WIDE（広角）ボタン**

ズームレンズを広角側にする場合に押します。

WIDE ボタンと TELE ボタンを同時に 1 秒以上押すと、画像が反転します。

❾ **TELE（望遠）ボタン**

ズームレンズを望遠側にする場合に押します。

WIDE ボタンと TELE ボタンを同時に 1 秒以上押すと、画像が反転します。

❿ **（映像出力）端子（BNC 型）**

本機からの映像をコンポジット信号として出力します。

コンポジットビデオ入力端子を持つビデオモニター、VTR などと接続します。

⓫ **DC 12V/AC 24V（電源入力）端子**

DC 12V または AC 24V の電源供給装置へ接続します。

⓬ **ワイヤーロープ取り付けネジ穴**

本機を壁や天井に設置するとき、付属のワイヤーロープを、付属の段付きビスを使って固定します。

⓭ **（アース）端子**

AC 24V 用の筐体アースです。

ご注意

AC 24V または DC 12V で電源供給する場合、本機の最大消費電力は 9 W になります。電源許容量をご確認の上、接続してください。

⓮ **I/O（入出力）ポート**

RS-232C ポート、1 系統のセンサー入力、2 系統のアラーム出力を備えています。

RS-232C ポートは、RS-232C インターフェースを介して周辺機器と接続し、コンピューターからネットワーク経由で周辺機器のコントロールやデータ受信をするときに使用します。

センサー入力は、アラーム入力として使用します。また、Eメールなどのアプリケーションに連動させる場合に使用します。
アラーム出力は、外部センサー入力や内蔵の動体検知機能、マニュアルトリガーボタン、Day/Night機能または時刻と連動して周辺機器をコントロールするときに使用します。

◆各機能や設定について詳しくは、付属のCD-ROMに収録されているユーザーガイドをご覧ください。

◆ピン配列と配線については、「I/Oポートのピン配列と使いかた」(23ページ)をご覧ください。

⓯ リセットスイッチ

このスイッチを押しながら電源を供給すると、工場出荷時の設定に戻ります。

⓰ 品（ネットワーク）ポート

ネットワークケーブル（UTP、カテゴリー5）を使用し、ネットワーク（10BASE-T/100BASE-TX）のハブまたはコンピューターと接続します。

概要

必要なシステム構成

プロセッサー

Intel Pentium III 500 MHz 以上
(Pentium 4 1 GHz 以上を推奨)

RAM

128 MB 以上

OS

Microsoft Windows 2000、
Windows XP、Windows Vista

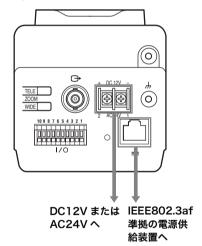
Web ブラウザ

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0
以降

電源を接続する

本機は、次の 3 とおりの方法で電源を接続できます。

- DC 12V
- AC 24V
- IEEE802.3af 準拠の電源供給装置（PoE[1] 方式）（DC 36 〜 56 V）

DC 12V または AC 24V は、後面の電源入力端子へ接続します。
また、品（ネットワーク）ポートに接続した IEEE802.3af 準拠の電源供給装置を通じて電源を供給することもできます。

1) PoE は Power over Ethernet の略です。

電源について

DC 12V または AC 24V は、AC 100V に対して絶縁された電源を使用してください。
それぞれの電源の使用電圧範囲は次のとおりです。
DC 12V：10.8V ～ 13.2V
AC 24V：21.6V ～ 26.4V

DC 12V または AC 24V の配線には、UL ケーブル（VW-1 style 1007）を使用してください。
また、AC 24V 電源を使用する場合は、⏚（アース）端子に接地配線してください。

電源とカメラの推奨ケーブル

DC 12V の場合

ケーブル (AWG)	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
最大ケーブル長(m)	10	15	25	40

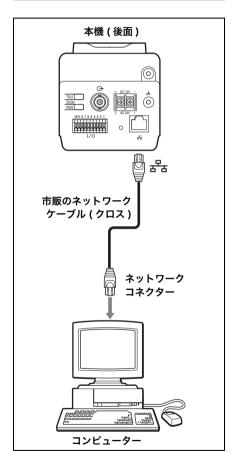
AC 24V の場合

ケーブル (AWG)	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
最大ケーブル長(m)	30	50	80	130

ご注意

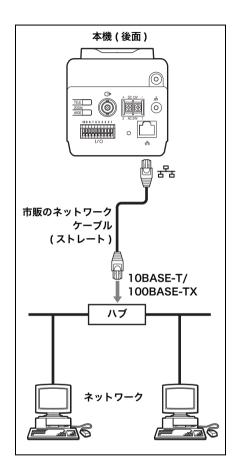
- 電源入力端子と 品 ポートの両方から電源が供給された場合、品 ポートからの電源が優先されます。
- IEEE802.3af 準拠の電源供給装置の接続について詳しくは、その機器の説明書をご覧ください。

コンピューターまたはネットワークに接続する

カメラとコンピューターを接続する

1 **市販のネットワークケーブル（クロスケーブル）を使って、本機の 品（ネットワーク）ポートとコンピューターのネットワークコネクターを接続する。**

基本的な設置と接続

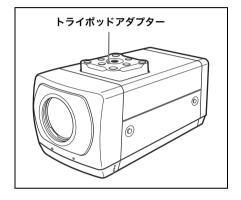
2 **電源を接続する。（12 ページ）**

カメラをネットワークへ接続する

1 **市販のネットワークケーブル（ストレートケーブル）を使って、本機の （ネットワーク）ポートとネットワークのハブを接続する。**

2 **電源を接続する。（12 ページ）**

カメラを設置する

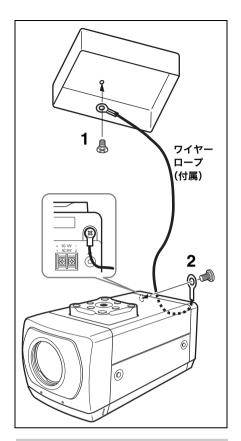
カメラを設置する

カメラを設置する際は、上面のトライポッドアダプターを利用して、カメラ三脚やハウジングに確実に取り付けてください。

落下防止用ワイヤーロープを取り付けるには

天井などの高い場所に直接カメラを取り付ける場合は、付属の落下防止用ワイヤーロープも必ず取り付けてください。

1 **天井のジャンクションボックスなどへワイヤーロープを取り付ける。**

ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジ（付属していません）をお使いください。

2 **付属の段付きビスで、ワイヤーロープを本機後面のワイヤーロープ取り付けネジ穴に取り付ける。**

カメラ画像を反転する

設置場所により、カメラの画像が反転している場合は、以下の方法で正常に戻すことができます。

カメラ本体のボタンを使って反転させるには

カメラ後面の TELE ボタンと WIDE ボタンを 1 秒以上同時に押します。

Web ブラウザの設定画面で反転させるには

Web ブラウザに表示したカメラのソフトウェア画面で設定します。

◆詳しくは、CD-ROM に収録されている「ユーザーガイド」をご覧ください。

本機の性能を保持するために

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- 極端に暑い所や寒い所 (使用温度は 0 ℃〜＋ 40 ℃)
- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、ブロアーで払ってください。
- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

レーザービームについてのご注意

レーザービームは CCD に損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、CCD 表面にレーザービームが照射されないように充分注意してください。

CCD 特有の現象

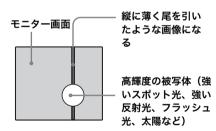
撮影画面に出る下記の現象は、CCD（Charge Coupled Device）特有の現象で、故障ではありません。

白点

CCD 撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。
これは CCD 撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。
また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用するとき
- ゲイン（感度）を上げたとき
- スローシャッターのとき

スミア現象

強いスポット光やフラッシュ光などを撮影したときに、画面上に縦線や画乱れが発生することがあります。

折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ぎざぎざやちらつきが見えることがあります。

“メモリースティック”について

“メモリースティック”* とは？

“メモリースティック”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代の IC 記録メディアです。“メモリースティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの 1 つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

“メモリースティック”の種類

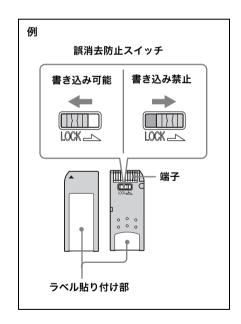
“メモリースティック”には、著作権保護技術(マジックゲート)を搭載した“マジックゲートメモリースティック”* と、搭載していない一般の“メモリースティック”の 2 種類があります。
本機では“マジックゲートメモリースティック”と一般の“メモリースティック”のどちらもご使用いただけます。ただし、本機はマジックゲート規格に対応していないため、本機で保存するデータはマジックゲートによる著作権の保護の対象にはなりません。

マジックゲートとは？

マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

“メモリースティック”のデータを書き込み禁止にするには

大切なデータを誤って消してしまうことのないように、“メモリースティック”には誤消去防止スイッチがついています。スイッチを左にスライドさせると、データの書き込み、消去、“メモリースティック”の初期化ができます。スイッチを右にスライドさせると、データの読み出しはできますが、書き込みはできません。本機の PC カードスロットに入れて画像を読み込むときは、書き込み禁止にしておくことをお勧めします。

その他

* “メモリースティック”および“マジックゲートメモリースティック”はソニー株式会社の商標です。

“メモリースティック”の初期化（フォーマット）について

お買い上げになった“メモリースティック”は、お使いになる前にコンピューターで初期化してください。

使用上のご注意

- “メモリースティック”をお使いになる場合は、PC カードスロットに市販の PC カード型アダプターを挿入して“メモリースティック”をセットしてください。
- データの書き込み中に、“メモリースティック”を取り外したり、本機の電源を切らないでください。記録されているデータが消えたり壊れたりすることがあります。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所
- “メモリースティック”の端子部に手や金属で触れないでください。
- “メモリースティック”のラベルの貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。
- 持ち運びや保管の際は、専用の収納ケースに入れてください。

仕様

システム / ネットワーク

CPU　32 ビット RISC プロセッサー
RAM　32 MB
(約 8 MB 内蔵イメージメモリーを含む)
フラッシュメモリー
8 MB
OS　μITRON3.0 準拠
プロトコル　TCP/IP、ARP、ICMP、HTTP、FTP(サーバー / クライアント)、SMTP（クライアント)、DHCP (クライアント)、DNS（クライアント)、NTP（クライアント)、SNMP (MIB-2)
画像サイズ　736 × 480 (Auto)、
736 × 480 (Frame)、
736 × 480 (Field)、
640 × 480 (Auto)、
640 × 480 (Frame)、
640 × 480 (Field)、
320 × 240、
160 × 120
圧縮フォーマット
JPEG ベースライン準拠
(YCｂCr422)
画質選択（圧縮率)
約 1/5 ～ 1 /60 (10 段階)
＊圧縮率は 1 画素 24 ビット（RGB 各 8 ビット）画像基準
フレームレート
最大 30FPS (640 × 480)
ブラウザ　Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 以降
(対応 OS：Microsoft Windows 2000/XP/Vista)
Pocket PC Internet Explorer
(対応 OS:Pocket PC 2002)
コンピューター環境

Windows
CPU: Intel Pentium III 500MHz 以上 (Pentium 4 1GHz 以上推奨)
RAM: 128 MB 以上
表示サイズ：1024 × 768 画素、True Color 以上

Pocket PC
CPU: Strong ARM 206 MHz 以上 (互換 CPU 含む)
RAM: 64MB 以上
プラグイン：Jeode Ver.1.9.1

最大ユーザーアクセス数
50 ユーザー
ネットワークセキュリティ
パスワード (基本認証)
IP フィルタリング
ホームページのカスタマイズ
PC カード内ホームページ立ち上げ可能
その他の機能
動体検知機能、画像切り出し機能、時計内蔵 など

カメラ

撮像素子　インターライン型 1/4 型 38 万画素 CCD
S/N　50dB 以上
最低被写体照度
0.7lx 以下
(AE Mode、スローシャッター OFF)
露出モード　Auto、シャッター優先、絞り優先、マニュアル
(マニュアル時以外、逆光補正切り換え可)
絞り　Auto/Manual
(F1.4 ～ Close)
感度（ゲイン）
Auto/Manual
(－ 3dB ～ 28dB)
電子シャッター
Auto/Manual
(1sec ～ 1/10000 sec)
ホワイトバランスモード
Auto、Indoor、Outdoor、One Push WB、ATW、Manual
フォーカスモード
Auto/Manual（Near、Far、One Push AF)
ズームモード
Full (× 1 ～× 216)、Optical only（× 1 ～× 18)
彩度調整　－ 3 ～＋ 3
鮮鋭度調整　1 ～ 16
コントラスト調整
－ 3 ～＋ 3
その他　Day/Night 機能、露出補正

レンズ

ズーム比　18 倍（無限遠撮像時）
水平画角　2.7 度～ 48 度
焦点距離　f ＝ 4.1mm ～ 73.8mm
F ナンバー　F1.4（ワイド端）～ F3.0（テレ端）
撮影至近距離
テレ端 800mm
ワイド端 10mm2)

2)工場出荷時は 290mm に設定されています。10mm に設定したい場合は、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

インターフェース

ネットワークポート
10BASE-T/100BASE-TX
オートネゴシエーション
(RJ-45)
I/O ポート　センサー入力：× 1、MAKE 接点
アラーム出力：× 2（最大 AC/DC 24 V、1 A）
メカニカルリレー出力、本体とは電気的に絶縁）
シリアルインターフェース
トランスペアレンシータイプ
RS-232C
映像出力端子
VIDEO OUT（BNC 型）
1.0Vp-p、75Ω 不平衡、同期負極性
PC カードスロット
PCMCIA Type II × 1

その他

電源電圧　AC 24V 50/60Hz、DC 12V、PoE
消費電力　最大 9W
使用温度　0 ℃～ 40 ℃
保存温度　－ 20 ℃～ 60 ℃
外形寸法（幅 / 高さ / 奥行き）
80 × 77 × 177 mm
トライポッドアダプターと突起部含まず
質量　約 800g
付属品　CD-ROM（セットアッププログラム、ユーザーガイド）(1)
落下防止用ワイヤーロープ (1)
段付きビス M4 (1)
保証書（冊子）（1）
保証シート（1）
設置説明書（1）

別売りアクセサリー

メモリースティック MSA-128A (128 MB)
メモリースティック用 PC カードアダプター MSAC-PC3
ワイドコンバージョンレンズ VCL-0637H

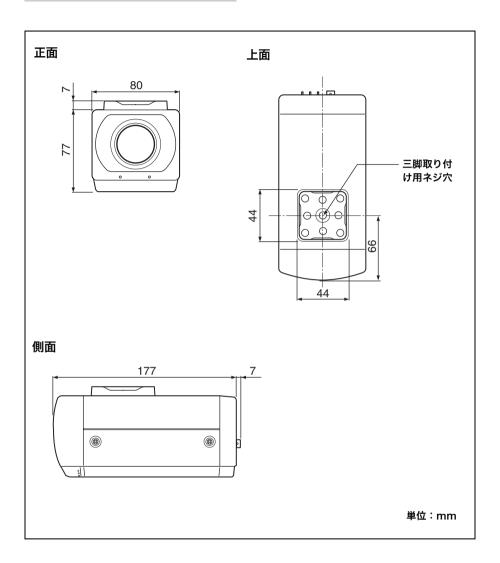
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

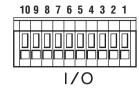
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

定期交換部品について

本機で使用されている部品の中には有寿命部品として定期交換が必要なもの（電解コンデンサーなど）があります。
使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので、長期間ご使用される場合は定期点検をお勧めします。

◆詳しくはお買い上げ店にお問い合わせください。

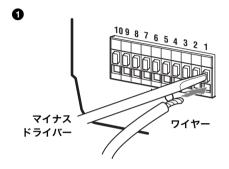
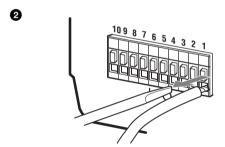
寸法図

I/O ポートのピン配列と使いかた

I/O ポートのピン配列

ピン番号	ピン番号
1	センサー入力 1 −
2	NC
3	アラーム出力 1 −
4	アラーム出力 1 ＋
5	アラーム出力 2 −
6	アラーム出力 2 ＋
7	アース (GND)
8	アース (GND) (RS-232C)
9	RXD (RS-232C)
10	TXD (RS-232C)

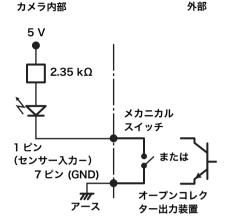
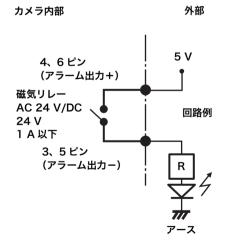
付属の I/O コネクターハウジングの使いかた

ワイヤー（AWG No.28 ～ 18）を接続したい穴の上のボタンをマイナスドライバーなどで押しながらワイヤーを差し込み、その後マイナスドライバーをボタンから離します。

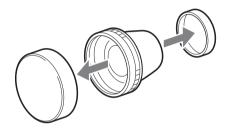
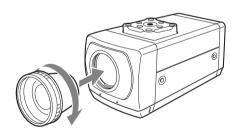
❶

❷

同じ手順で、必要なワイヤーをすべて接続します。

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ / オープンコレクター出力装置

アラーム出力への配線図

ワイドコンバージョンレンズの取り付けかた

別売りのワイドコンバージョンレンズVCL-0637H は、次のように取り付けてください。

1 **ワイドコンバージョンレンズの前後のキャップをはずす。**

2 **本機のレンズ部のネジにワイドコンバージョンレンズを最後までしっかりねじ込む。**

ご注意

一年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the top. Record these numbers in the spaces provided below.
Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No.________ Serial No.________

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

This symbol is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.

This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

Power Supply

Caution for U.S.A. and Canada

The SNC-Z20N operates on 24V AC, 12V DC or POWER OVER LAN.
The SNC-Z20N automatically detects the power.
Use a Class 2 power supply which is UL Listed (in the U.S.A.) or CSA-certified (in Canada), or IEEE 802.3af applied POWER OVER LAN.

Caution for other countries

The SNC-Z20P operates on 24V AC, 12V DC or POWER OVER LAN.
The SNC-Z20P automatically detects the power.
Use a power supply which complies with the safety regulation of the country where the unit is used, or IEEE 802.3af applied POWER OVER LAN.

For customers in the U.S.A. (SNC-Z20N only)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference wll not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

– Reorient or relocate the receiving antenna.
– Increase the separation between the equipment and receiver.
– Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
– Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this

GB

manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Service Center 1-800-222-7669 or http://www.sony.com/

Declaration of Conformity

Trade Name:	SONY
Model No:	SNC-Z20N
Responsible Party:	Sony Electronics Inc.
Address:	16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone No:	858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the Customers in Taiwan only

廢電池請回收

Table of Contents

Overview

Basic Installation and Connections

Others

- You should keep in mind that the images or audio you are monitoring may be protected by privacy and other legal rights, and the responsibility for making sure you are complying with applicable laws is yours alone.
- Access to the images and audio is protected only by a user name and the password you set up. No further authentication is provided nor should you presume that any other protective filtering is done by the service. Since the service is Internet-based, there is a risk that the image or audio you are monitoring can be viewed or used by a third-party via the network.
- SONY IS NOT RESPONSIBLE, AND ASSUMES ABSOLUTELY NO LIABILITY TO YOU OR ANYONE ELSE, FOR SERVICE INTERRUPTIONS OR DISCONTINUATIONS OR EVEN SERVICE CANCELLATION. THE SERVICE IS PROVIDED AS-IS, AND SONY DISCLAIMS AND EXCLUDES ALL WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, WITH RESPECT TO THE SERVICE INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, ANY OR ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR THAT IT WILL OPERATE ERROR-FREE OR CONTINUOUSLY.
- Security configuration is essential for wireless LAN. Should a problem occur without setting security, or due to the limitation of the wireless LAN specifications, SONY shall not be liable for any damage.
- Always make a test recording, and verify that it was recorded successfully. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF FAILURE OF THIS UNIT OR ITS RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS TO RECORD CONTENT OF ANY TYPE.
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- If you lose data by using this unit, SONY accepts no responsibility for restoration of the data.

▶ ***Overview***

Features

High-quality monitoring via the network

You can monitor a high-quality live image from the camera using the Web browser on the computer connected to the 10BASE-T or 100BASE-TX network. The maximum frame rate is 30 FPS for the SNC-Z20N and 25 FPS for the SNC-Z20P. You can also control the monitored image through the Web browser.
Up to 50 users can view the image from one camera at the same time.

Available Web browsers

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 or later (Available OS: Microsoft Windows 2000/ XP/Vista)

Remote-controllable high-magnification auto-focus zoom lens

The camera is provided with a high-magnification zoom lens with optical zoom of 18 magnifications, electrical zoom of 12 magnifications, giving 216 magnifications in total.

Image recording on the built-in memory or recommended ATA memory card

You can record still images from the camera onto the camera's built-in memory (about 8 MB) or recommended ATA memory card (a "Memory Stick" inserted into a PC card adaptor). You can record a still image at the moment when a trigger by the external sensor input, built-in activity detection function or manual trigger button occurs, or still images sequentially for a determined period before and after the trigger. Periodic recording of still images is also possible.

Image transmission using an E-mail or FTP server

You can send a still image from the camera as an attachment of an E-mail or to an FTP server, at the moment when a trigger by the external sensor input, built-in activity detection function or manual trigger button occurs. You can also send still images sequentially for a determined period before and after the trigger to an FTP server, or send them periodically.
If you use the FTP client software of the computer, you can also search for and receive the still image recorded in the built-in memory or recommended ATA memory card (a "Memory Stick" inserted into a PC card adaptor) inserted into the PC card slot of the camera.

Alarm output

The camera is equipped with two sets of alarm outputs. You can use them to control peripheral devices by synchronizing with the external sensor inputs, built-in activity detection function, manual trigger button, Day/Night function or timer.

Transparency-type RS-232C interface

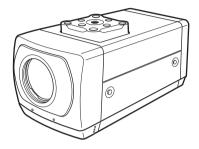
If you connect peripheral devices to the camera via the RS-232C interface, you can control the devices from the computer via the network and receive data from these devices.

Analog video output

The analog video output allows connecting a VTR or TV monitor for local image recording and monitoring.

Supplied Accessories

When you unpack, check that all the supplied accessories are included.

Camera (1)

CD-ROM (including the Setup Program and User's Guide) (1)

Wire rope (1)

Shoulder screw M4 (1)

Installation Manual (this document) (1)

B&P Warranty Booklet (1) (SNC-Z20N only)

About the Supplied Manuals

Names of Manuals

The following manuals are supplied with this unit.

Installation Manual (this document)

The Installation Manual describes the names and functions of the parts of the camera, the installation and connections of the camera, etc. Be sure to read it before operating the camera.

User's Guide (stored in the CD-ROM)

The User's Guide describes the setup of the camera and the operations from the Web browser.

To open the User's Guide, see "Using the CD-ROM Manuals" below.

Using the CD-ROM Manuals

The supplied CD-ROM disc includes the User's Guides for the SNC-Z20N/Z20P (Japanese, English, French, German, Spanish, Italian and Chinese versions).

Preparations

The Adobe Reader Version 6.0 or higher must be installed on your computer in order to use the User's Guide stored in the CD-ROM disc.

Note

If Adobe Reader is not installed, it may be downloaded from the following URL:
http://www.adobe.com/

Reading the manual in the CD-ROM

To read the User's Guide contained in the CD-ROM disc, do the following.

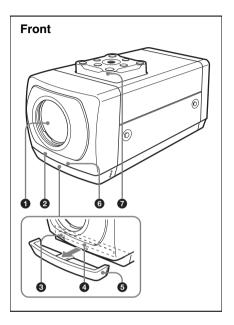
1 Insert the supplied CD-ROM disc into your CD-ROM drive.

2 Double-click the Manual folder.

3 Double-click the version you want to read.
A PDF file of the User's Guide opens.

Notes

- The files may not be displayed properly, depending on the version of Adobe Reader. In this case, install the latest version, which you can download from the URL mentioned in "Preparations" above.
- If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase replacement. Contact your Sony service representative.

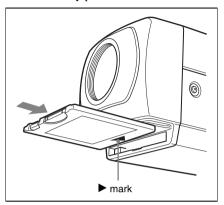
Location and Functions of Parts and Controls

1 Lens
A × 18 optical zoom, auto-focus lens is mounted as standard equipment.

2 NETWORK indicator (orange/green)
The indicator flashes in orange when the camera is connected to the 10BASE-T network; it flashes in green when the camera is connected to the 100BASE-TX network.
The indicator goes off when the camera is not connected to the network.

3 PC card lever
Press the lever to remove the PC card from the camera.

4 PC card slot
Insert the recommended ATA memory card ("Memory Stick" in the PC card adaptor) into each slot.

Note

Insert the PC card with its front side (▶ mark) downward. Make sure that the PC card is fully pushed in.

❺ **Lid**

Pull to remove the lid. To replace, push it in fully to the end.

❻ **POWER indicator (green)**

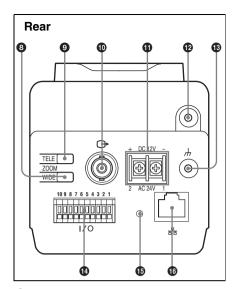
When the power is supplied to the camera, the camera starts checking the system. If the system is normal, this indicator lights up.
If a system error occurs, this indicator flashes every second. In this case, consult your authorized Sony dealer.

❼ **Tripod adapter**

Use this adapter when attaching the camera to a tripod (screw: 1/4", 20 UNC)
The following mounting screw can be used.

U1/4", 20 UNC
ℓ = 4.5 mm – 7 mm
(ISO standard) (with the screws are fastened)

Caution

Use the mounting screw whose length is 4.5 mm – 7 mm only. Use of other screws may cause improper mounting and damage parts inside the camera.

❽ **WIDE button**

Press this button to zoom out.
To reverse the image, press the WIDE button and TELE button simultaneously for more than 1 second.

❾ **TELE (telephoto) button**

Press this button to zoom in.
To reverse the image, press the WIDE button and TELE button simultaneously for more than 1 second.

❿ **(video output) connector (BNC type)**

Outputs a composite video signal. Connect to a composite video input connector of a video monitor, VCR, etc.

⓫ **DC 12 V/AC 24 V (power input) terminal**

Connect to a 12V DC or 24V AC power supply system.

⓬ **Wire rope mounting screw hole**

When installing the camera to the ceiling or the wall, secure the supplied wire rope to this hole using the supplied shoulder screw.

⓭ ⏚ (ground) terminal

This is a ground terminal for the chassis.

Note

When 24 V AC or 12 V DC is supplied to the unit, the maximum power consumption of the unit is 9 W. Check the maximum allowable power when you connect the unit.

⓮ I/O (Input/Output) port

This port is provided with an RS-232C port, a sensor input and two alarm outputs.
The RS-232C port is used when you connect peripheral devices to the camera using the RS-232C interface, and control the devices from the computer or receive data from the devices via the network.
The sensor input is used as the alarm input. The camera operation can be synchronized with E-mail or other applications.
The alarm output is used to control connected peripheral devices by synchronizing with an external sensor input, the built-in activity detection function, a manual trigger button, the Day/Night function or the timer function.

For details on each function and required settings, see the User's Guide stored in the supplied CD-ROM.

For pin assignment and wiring, see "Pin Assignment and Use of I/O Port" on page 20.

⓯ Reset switch

To reset the camera to the factory default settings, hold down this switch and supply the power to the camera.

⓰ (network) port

Connect to a hub or computer on the 10BASE-T or 100BASE-TX network using a network cable (UTP, category 5).

Caution

When using a LAN cable: For safety, do not connect to the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage.

System Requirements

Processor

Intel Pentium III 500 MHz or higher
(Pentium 4, 1 GHz or higher recommended)

RAM

128 MB or more

OS

Microsoft Windows 2000, Windows XP, Windows Vista

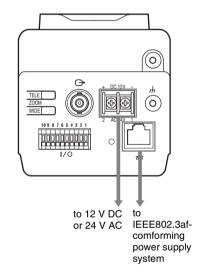
Web browser

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 or later

Connecting Power

Three power supply systems are provided for this unit.

- 12 V DC
- 24 V AC
- Power supply system conforming to IEEE802.3af (PoE[1] system) (36 to 56 V DC)

Connect the 12 V DC or 24 V AC power supply system to the power input terminal of the camera.
You can also supply power to the camera using a power supply system conforming to IEEE802.3af.

1) PoE is an abbreviation of Power over Ethernet

About the power source

Use the 12 V DC or 24 V AC power source isolated from the 100 to 240 V AC.
The usable voltage range is as follows:
12 V DC: 10.8 to 13.2 V
24 V AC: 21.6 to 26.4 V

Use the UL cable (VW-1 style 1007) for 12 V DC or 24 V AC connection.
For the 24 V AC power source, connect the ground to the ⏚ terminal.

Recommended camera cable for each power source

12 V DC

Cable (AWG)	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
Maximum cable length (m (feet))	10 (33)	15 (50)	25 (82)	40 (131)

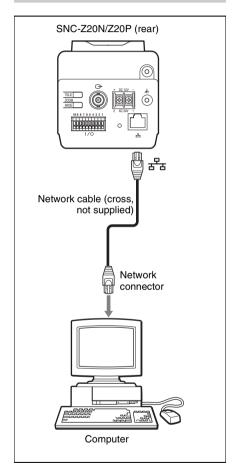
24 V AC

Cable (AWG)	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
Maximum cable length (m (feet))	30 (98)	50 (164)	80 (262)	130 (426)

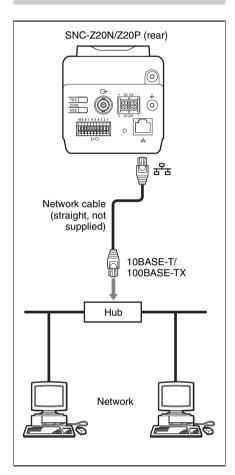
Notes

- When power is supplied to both the power input terminal and the 品 port, the power from the 品 port is used.
- For details on the connection of the IEEE802.3af-conforming power supply system, refer to the Manual supplied with the power supply system.

Connecting to a Computer or a Network

Connecting the Camera to a Computer

1 Using a commercially available network cable (cross), connect the 品 (network) port of the camera to the network connector of a computer.

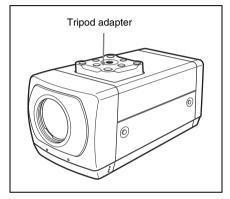
2 Supply the power to the camera.
(See page 10.)

Connecting the Camera to a Local Network

1 Using a commercially available network cable, connect the (network) port to a hub in the network.

2 Supply the power to the camera. (See page 10.)

Installing the Camera

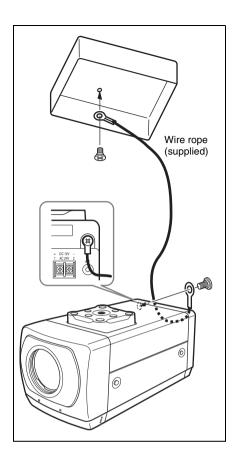
Installing the camera

When you install a tripod or housing on the camera, use the tripod adapter attached to the top of the camera to secure the camera firmly.

To install the drop-prevention wire rope

When you install the camera at a higher location such as a ceiling, be sure to install the supplied drop-prevention wire rope to the camera.

1 Secure the wire rope to the junction box on the ceiling.

Use a screw to match the screw hole of your junction box (not supplied).

2 Secure the wire rope to the wire rope mounting screw hole on the rear of the camera using the supplied shoulder screw.

Flipping the Camera Image

You can flip a camera image that is displayed upside down depending on your camera location.

Using the buttons on the camera

Press the TELE and WIDE buttons simultaneously for more than 1 second.

Using the setting menu on the Web browser

Display the camera software menu on the Web browser and reverse the image.

For details, refer to the User's Guide included in the supplied CD-ROM.

Precautions

This Sony product has been designed with safety in mind. However, if not used properly electrical products can cause fires which may lead to serious body injury.
To avoid such accidents, be sure to heed the following.

Heed the safety precautions

Be sure to follow the general safety precautions, and the “Operating Precautions.”

In case of a breakdown

In case of a system breakdown, discontinue use and contact your authorized Sony dealer.

In case of abnormal operation

- If the unit emits smoke or an unusual smell,
- If water or other foreign objects enter the cabinet, or
- If you drop the unit or damage the cabinet:

1 Disconnect the camera cable and the connecting cables.

2 Contact your authorized Sony dealer or the store where you purchased the product.

Operating Precautions

Operating or storage location

Avoid operating or storing the camera in the following locations:

- Extremely hot or cold places (Operating temperature: 0°C to +40°C [32°F to 104°F])
- Exposed to direct sunlight for a long time, or close to heating equipment (e.g., near heaters)
- Close to sources of strong magnetism
- Close to sources of powerful electromagnetic radiation, such as radios or TV transmitters

Transportation

When transporting the camera, repack it as originally packed at the factory or in materials of equal quality.

Cleaning

- Use a blower to remove dust from the lens or optical filter.
- Use a soft, dry cloth to clean the external surfaces of the camera. Stubborn stains can be removed using a soft cloth dampened with a small quantity of detergent solution, then wipe dry.
- Do not use volatile solvents such as alcohol, benzene or thinners as they may damage the surface finishes.

Note on laser beams

Laser beams may damege the CCDs. If you shoot a scene that includes a laser beam, be careful not to let a laser beam become directed into the lens of the camera.

Phenomena Specific to CCD Image Sensors

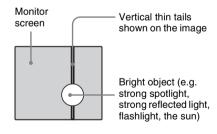
The following phenomena that may appear in images are specific to CCD (Charge Coupled Device) image sensors. They do not indicate malfunctions.

White flecks

Although the CCD image sensors are produced with high-precision technologies, fine white flecks may be generated on the screen in rare cases, caused by cosmic rays, etc.
This is related to the principle of CCD image sensors and is not a malfunction.
The white flecks especially tend to be seen in the following cases:

- when operating at a high environmental temperature
- when you have raised the gain (sensitivity)
- when using the slow shutter

Vertical smear

When an extremely bright object, such as a strong spotlight or flashlight, is being shot, vertical tails may be produced on the screen, or the image may be distorted.

Aliasing

When fine patterns, stripes, or lines are shot, they may appear jagged or flicker.

About a Memory Stick

On Memory Sticks

"Memory Stick" is a new compact, portable and versatile IC recording medium with a data capacity that exceeds a floppy disk. "Memory Stick" is a specially designed for exchanging and sharing digital data among "Memory Stick" compatible products. Because it is removable, "Memory Stick" can also be used for external data storage.

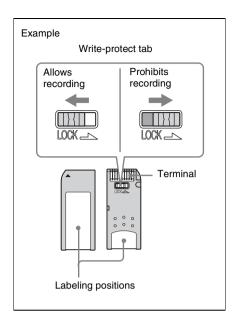
Types of Memory Sticks

There are two types of "Memory Sticks": the "MagicGate Memory Stick" that is equipped with the MagicGate copyright protection technology, and the general "Memory Stick." You can use both types of "Memory Stick" with this unit. However, because this unit does not support the MagicGate standards, data recorded with this unit is not subject to MagicGate copyright protection.

On MagicGate

MagicGate is copyright protection technology that uses encryption technology.

To protect Memory Stick data

A "Memory Stick" is equipped with a write-protect tab. You can record or erase data, or format the "Memory Stick" when you set the write-protect tab to the left position. If you set the write-protect tab to LOCK (right position), you can read data but cannot record data. When you use a "Memory Stick" with this unit to read the recorded images, we recommend that you set the write-protect tab to LOCK.

About formatting Memory Sticks

Before using the purchased “Memory Stick” with this unit, format it using a computer.

Notes on use

- When you use a “Memory Stick” with this unit, insert a commercially available “Memory Stick” PC card adaptor to the PC card slot and insert the “Memory Stick” into the PC card adaptor.
- Do not remove a “Memory Stick” or turn off the power of the unit during data writing. Doing this may damage or erase the data in the “Memory Stick.”
- Do not bend, drop or apply strong shock to a “Memory Stick.”
- Do not disassemble or modify a “Memory Stick.”
- Do not let a “Memory Stick” get wet.
- Do not use or keep a “Memory Stick” in the locations that are:
  – Extremely hot, such as in a car parked in the sun or outdoors under the scorching sun.
  – Under direct sunlight.
  – Very humid or subject to corrosive gases.
  – Near static electricity or magnetic fields.
- Prevent metallic objects or you finger from coming into contact with the metal parts of the connecting section of a “Memory Stick.”
- Do not attach any material other than the supplied label onto the labeling position on the “Memory Stick.”
- When you carry or store a “Memory Stick,” put it in its case.

“Memory Stick” and “MagicGate Memory Stick” are trademarks of Sony Corporation.

Specifications

System/network

CPU 32-bit RISC processor
RAM 32 MB
including the built-in image memory of about 8 MB
Flash memory 8 MB
OS µITRON 3.0 compliant
Protocol TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (server/client), SMTP (client), DHCP (client), DNC (client), NTP (Client) SNMP (MIB-2)
Image size **SNC-Z20N**
736 × 480 (Auto), 736 × 480 (Frame), 736 × 480 (Field), 640 × 480 (Auto), 640 × 480 (Frame), 640 × 480 (Field), 320 × 240, 160 × 120
SNC-Z20P
736 × 544 (Auto), 736 × 544 (Frame), 736 × 544 (Field), 640 × 480 (Auto), 640 × 480 (Frame), 640 × 480 (Field), 320 × 240, 160 × 120
Compression format
JPEG, baseline compliant (YCbCr422)
Image quality (compression rate)
Approx. 1/5 to 1/60 (10 steps)
The compression rate is based on an image of 24 bits/picture element (8 bits for each R, G and B).
Frame rate **SNC-RZ20N**
Max. 30 FPS (640 × 480)
SNC-RZ20P
Max. 25 FPS (640 × 480)
Web browser Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 or later
(Available OS: Microsoft Windows 2000/XP/Vista)
Pocket PC Internet Explorer (Available OS: Pocket PC 2002)
Computer environments
Windows
CPU: Intel Pentium III
500 MHz or higher (Pentium 4, 1 GHz or higher recommended)
RAM: 128 MB or more
Display size: 1024 × 768, True Color or more
Pocket PC
CPU: Strong ARM 206 MHz or higher, or compatible CPUs
RAM: 64 MB or more
plug-in: Jeode Ver.1.9.1
Maximum user access
50 users
Network security
Password (basic authentication), IP filtering
Homepage customization
Starting from a homepage in a PC card is possible.
Other functions
Activity detection, image trimming, built-in clock, etc.

Camera

Image device **SNC-Z20N**
1/4 type CCD, interline transfer, 380,000 picture elements
SNC-Z20P
1/4 type CCD, interline transfer, 440,000 picture elements
Signal-to-noise ratio
50 dB
Minimum illumination
0.7x or less (AE mode, slow shutter off)
Exposure mode
Auto, Shutter-priority, Iris-priority, Manual (Backlight compensation is switchable except in Manual mode.)
Iris Auto/Manual (F1.4 to Close)
Gain Auto/Manual (–3 dB to 28 dB)
Electronic shutter
Auto/Manual (1 to 1/10,000 sec.)
White balance mode
Auto, Indoor, Outdoor, One Push White Balance, ATW, Manual
Focus mode Auto/Manual (Near, Far, One Push Auto Focus)
Zoom mode Full (×1 to ×216), Optical only (×1 to ×18)
Saturation adjustment
–3 to +3
Sharpness adjustment
1 to 16
Contrast adjustment
–3 to +3
Other functions
Day/Night function, Exposure compensation

Lens

Zoom ratio ×18 (infinite)
Horizontal view angle
2.7° to 48°
Focal length f = 4.1 mm to 73.8 mm
F number F1.4 (Wide end), F3.0 (Tele end)
Minimum shooting distance
Tele end: 800 mm
Wide end: 10 mm*

* The wide end is preset at the factory to 29 mm. For 10 mm setting, consult your authorized Sony dealer or the store you purchased the product.

Interface

Network port 10BASE-T/100BASE-TX auto-negotiation (RJ-45)
I/O port Sensor input : make contact
Alarm output 1 and 2: 24 V AC/DC or less, 1 A
(mechanical relay outputs electrically isolated from the camera)
Serial interface
Transparency type RS-232C
Video output VIDEO OUT: BNC, 1.0 Vp-p, 75 ohms, unbalanced, sync negative
PC card slot PCMCIA Type II (1)

Others

Power supply 24 V AC 50/60 Hz, 12 V DC, PoE
Power consumption
9 W max.
Operating temperature
0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F)
Storage temperature
–20 °C to 60 °C (–4 °F to 140 °F)
Dimensions 80 × 77 × 177 mm (5 5/8 × 7 × 7 inches)
not including the projecting parts and tripod adapter
Mass Approx. 800 g (2 lb 10 oz)
Supplied accessories
CD-ROM (setup program and User’s Guide) (1)
Wire rope (1)
Shoulder screw M4 (1)
Installation Manual (this document) (1)
B&P Warranty Booklet (1) (SNC-Z20N only)

Optional Accessories

“Memory Stick” MSA-128 A (128 MB)
“Memory Stick” PC card adaptor MSAC-PC3
Wide conversion lens VCL-0637H

Design and specifications are subject to change without notice.

Regular parts replacement

Some of the parts that make up this product (electrolytic condenser, for example) need replacing regularly depending on their life expectancies.
The lives of parts differ according to the environment or condition in which this product is used and the length of time it is used, so we recommend regular checks. Consult the dealer from whom you bought it for details.

Dimensions

Front

7 (9/32)

80

77 ($3^1/_8$)

Top

tripod screw hole

44 ($1^3/_4$)

66 ($2^5/_8$)

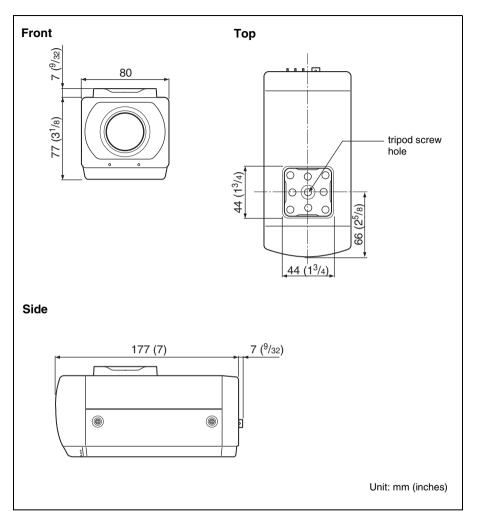
44 ($1^3/_4$)

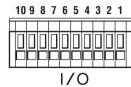
Side

177 (7)

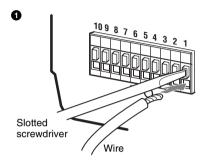
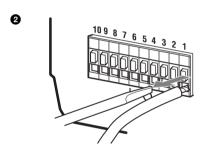
7 (9/32)

Unit: mm (inches)

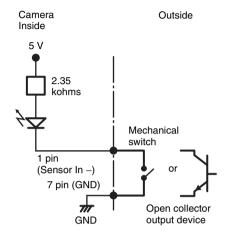
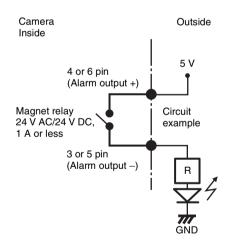
Others

Pin Assignment and Use of I/O Port

Pin assignment of I/O port

Pin No.	Pin name
1	Sensor In 1 –
2	Not connected
3	Alarm Out 1 –
4	Alarm Out 1 +
5	Alarm Out 2 –
6	Alarm Out 2 +
7	GND
8	GND (RS-232C)
9	RXD (RS-232C)
10	TXD (RS-232C)

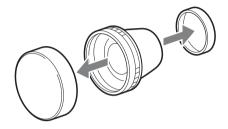
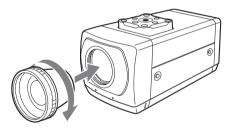
Using the I/O receptacle

While holding down the button on the slot to which you want to connect the wire with a small slotted screwdriver, insert the wire into the slot. Then release the screwdriver from the button.

Repeat this procedure to connect all required wires.

Wiring diagram for sensor input

Mechanical switch/open collector output device

Wiring diagram for alarm output

Attaching the Wide Conversion Lens

You can attach the optional VCL-0637 wide conversion lens to the camera.

1 Remove the caps from the front and rear sides of the wide conversion lens.

2 Turn the wide conversion lens fully into the screw on the lens section of the camera.

Note

Check once a year that the installation of the wide conversion lens is not loose.

AVERTISSEMENT

Pour éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

Alimentation

Avertissement pour les États-Unis et le Canada

La SNC-Z20N fonctionne sur du 24 V CA, 12 V CC ou POWER OVER LAN (alimentation électrique par le réseau local).
La SNC-Z20N détecte automatiquement l'alimentation.
Utilisez une alimentation classe 2 répertoriée UL (aux États-Unis) ou homologuée CSA (au Canada) ou une alimentation POWER OVER LAN (alimentation électrique par le réseau local) répondant à la norme IEEE 802.3af.

Avertissement pour les autres pays

La SNC-Z20P fonctionne sur du 24 V CA, 12 V CC ou POWER OVER LAN (alimentation électrique par le réseau local).
La SNC-Z20P détecte automatiquement l'alimentation.
Utilisez une alimentation conforme à la réglementation de sécurité du pays d'utilisation de l'appareil ou une alimentation POWER OVER LAN (alimentation électrique par le réseau local) répondant à la norme IEEE 802.3af.

Table des matières

Description générale

Installation et raccordements de base

Autres informations

FR

- Lorsque vous surveillez l'image et le son de la caméra en réseau dont vous avez fait l'acquisition, il existe un risque que l'image de contrôl puisse être visualisée ou que le son puis être utilisé par un tiers via le réseau. Ce service n'est fourni aux utilisateurs que comme moyen pratique d'accéder à leurs caméras via l'Internet.
  Lorsque vous utilisez la caméra en réseau, veuillez prendre en compte ce fait pour assurer la confidentialité et visualisez l'objet à vos risques et périls. Veillez, en outre, à respecter le droit d'image des personnes et des biens filmés.
- L'accès à la caméra ou au système est limitée à l'utilisateur qui configure un nom d'utilisateur et un mot de passe. Aucune autre mesure d'authentification n'est fournie et l'utilisateur ne doit pas croire que le service exécute un autre filtrage quelconque.
- Sony décline toute responsabilité en cas de panne ou d'interruption du service de caméra en réseau due à quelque cause que ce soit.
- La configuration de la sécurité est essentielle pour un réseau local sans fil. Au cas où un problème se produirait sans paramétrage de sécurité ou du fait de la limitation des spécifications réseau local sans fil, SONY ne serait responsable d'aucun dommage.
- Effectuez toujours un essai d'enregistrement pour vérifier que l'enregistrement s'est fait correctement. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, suite au manquement de cet appareil ou de son support d'enregistrement, de systèmes de mémoire extérieurs ou de tout autre support ou système de mémoire à enregistrer un contenu de tout type.
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.
- Si vous perdez des données en utilisant cet appareil, SONY n'accepte aucune responsabilité concernant la restauration des données.

Caractéristiques

Visualisation d'image de haute qualité via un réseau

Vous pouvez visualiser en direct une image de haute qualité de la caméra en utilisant le navigateur Internet d'un ordinateur connecté à un réseau 10BASE-T ou 100BASE-TX. Le taux de trame maximum est de 30 FPS pour la SNC-Z20N et de 25 FPS pour la SNC-Z20P. Vous pouvez également contrôler l'image visualisée en utilisant le navigateur Internet.
Jusqu'à 50 utilisateurs peuvent visualiser simultanément l'image d'une même caméra.

Navigateur Internet disponible

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 ou version ultérieure
(Système d'exploitation disponible : Microsoft Windows 2000/XP/Vista)

Objectif zoom autofocus à fort grossissement télécommandable

La caméra est dotée d'un objectif zoom à fort grossissement avec un zoom optique 18 fois et un zoom électrique 12 fois qui combinés donnent un grossissement de 216 fois.

Enregistrement d'images dans la mémoire embarquée ou sur la carte mémoire ATA recommandée

Vous pouvez enregistrer des images fixes prises avec la caméra dans sa mémoire embarquée (8 Mo environ) ou sur la carte mémoire ATA recommandée (« Memory Stick » inséré dans l'adaptateur PC card).
L'enregistrement d'une image fixe peut être déclenché par l'entrée d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité ou le déclencheur manuel. Vous pouvez également enregistrer des images fixes séquentiellement pendant une durée déterminée avant et après le déclenchement.
L'enregistrement périodique d'images fixes est également possible.

Transmission des images par courrier électronique ou serveur FTP

L'envoi d'une image fixe de la caméra comme pièce jointe à un e-mail ou vers un serveur FTP peut être déclenché par l'entrée d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité ou le déclencheur manuel. L'envoi d'images fixes séquentiellement pendant une durée déterminée avant et après le déclenchement à un serveur FTP ou leur l'envoi périodique est également possible.
Si vous utilisez le logiciel client FTP de l'ordinateur, vous pouvez également rechercher et recevoir des images fixes de la mémoire embarquée ou de la carte mémoire ATA recommandée (« Memory Stick » inséré dans l'adaptateur PC card de la caméra) insérée dans la fente PC card de la caméra.

Sortie d'alarme

La caméra comporte deux sorties d'alarme. Vous pouvez les utiliser pour une commande de périphériques synchronisée avec les entrées de capteurs externes, la fonction embarquée de détection d'activité, le déclencheur manuel, la fonction jour/nuit ou le programmateur.

Interface RS-232C transparente

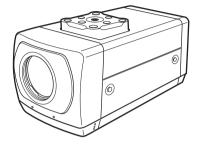
En raccordant des périphériques à la caméra via l'interface RS-232C, vous pouvez les commander depuis l'ordinateur sur le réseau et en recevoir les données.

Sortie vidéo analogique

La sortie vidéo analogique vous permet de raccorder un magnétoscope ou un moniteur TV pour l'enregistrement et la visualisation de l'image locaux.

Accessoires fournis

Au déballage, assurez-vous qu'aucun des accessoires fournis ne manque.

Caméra (1)

CD-ROM (contenant le programme d'installation et le Guide de l'utilisateur) (1)

Câble métallique (1)

Vis épaulée M4 (1)

Manuel d'installation (ce document) (1)

Livret de garantie B&P (1) (SNC-Z20N) seulement)

Notes sur les manuels fournis

Nom des manuels

Les manuels suivants sont fournis avec cet appareil.

Manuel d'installation (cet manuel)

Le Manuel d'installation décrit la nomenclature et les fonctions des pièces, l'installation et les raccordements de la caméra, etc. Lisez-le impérativement avant l'utilisation.

Guide de l'utilisateur (sur le CD-ROM)

Le Guide de l'utilisateur décrit l'installation de la caméra et les opérations depuis le navigateur Internet.

Pour ouvrir le Guide de l'utilisateur, voir « Utilisation des manuels sur le CD-ROM » ci-dessous.

Utilisation des manuels sur le CD-ROM

Le CD-ROM fourni contient les Guides de l'utilisateur pour la SNC-Z20N/Z20P (versions japonaise, anglaise, française, allemande, espagnole, italienne et chinoise).

Préparation

Pour pouvoir ouvrir le Guide de l'utilisateur se trouvant sur le CD-ROM, le logiciel Adobe Reader Version 6.0 ou plus récente doit donc être installé sur l'ordinateur.

Remarque

Si Adobe Reader n'est pas installé sur l'ordinateur, vous pouvez le télécharger à l'adresse suivante :
http://www.adobe.com/

Lecture du manuel sur CD-ROM

Pour lire le Guide de l'utilisateur se trouvant sur le CD-ROM, procédez comme suit :

1 Insérez le CD-ROM fourni dans le lecteur CD-ROM.

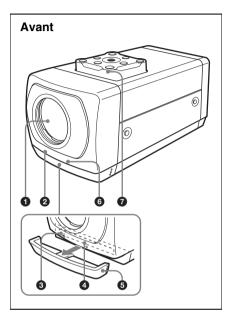
2 Double-cliquez sur le dossier Manual.

3 Double-cliquez sur la version que vous désirez lire.
Le fichier PDF contenant le Guide de l'utilisateur s'ouvre.

Remarques

- Le bon affichage des fichiers dépend de la version d'Adobe Reader utilisée. En cas de problème, vous devrez télécharger la version la plus récente à partir du site Web indiqué ci-dessus dans « Préparation ».
- Vous pourrez acheter un nouveau CD-ROM si vous égarez ou endommagez celui-ci. Adressez-vous au service après-vente Sony.

Emplacement et fonction des pièces et commandes

Avant

❶ Objectif

Un objectif zoom autofocus × 18 optique est monté en standard.

❷ Témoin NETWORK (réseau) (orange/vert)

Ce témoin clignote en orange lorsque la caméra est connectée au réseau 10BASE-T ; il clignote en vert lorsqu'elle est connectée au réseau 100BASE-TX.
Le témoin s'éteint lorsque la caméra n'est pas connectée au réseau.

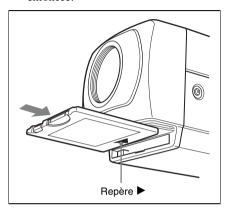
❸ Levier PC card

Appuyez sur le levier pour faire sortir la PC card de la caméra.

❹ Fente PC card

Insérez la carte mémoire ATA recommandée (« Memory Stick » dans l'adaptateur PC card) dans la fente.

Remarque

Insérez le PC card avec son côté avant vers (repère ▶) vers le bas. Assurez-vous que la PC card est complètement enfoncée.

❺ Couvercle

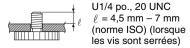
Tirez pour retirer le couvercle. Pour le remettre en place, enfoncez-le complètement.

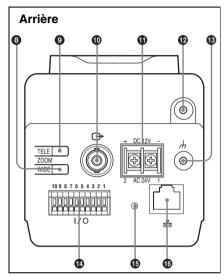
❻ Témoin POWER (alimentation) (vert)

À la mise sous tension, la caméra vérifie le système. Si le système est normal, ce témoin s'allume.
Si une erreur système est détectée, ce témoin clignote toutes les secondes. Consultez alors votre revendeur Sony agréé.

❼ Adaptateur trépied

Utilisez cet adaptateur pour fixer la caméra à un trépied (filetage : 1/4 po., 20 UNC).
La vis de montage suivante peut être utilisée.

U1/4 po., 20 UNC
ℓ = 4,5 mm – 7 mm (norme ISO) (lorsque les vis sont serrées)

Attention

Utilisez une vis de montage avec une longueur de 4,5 mm – 7 mm seulement. L'utilisation d'autre vis pourrait entraîner un montage incorrect et endommager des pièces à l'intérieur de la caméra.

Arrière

❽ Touche WIDE

Appuyez sur cette touche pour effectuer un zoom arrière.
Pour inverser l'image (tête en bas), appuyez en même temps sur la touche WIDE et la touche TELE pendant plus de 1 seconde.

❾ Touche TELE (téléobjectif)

Appuyez sur cette touche pour effectuer un zoom avant.
Pour inverser l'image (tête en bas), appuyez en même temps sur la touche WIDE et la touche TELE pendant plus de 1 seconde.

❿ Connecteur ⇨ (sortie vidéo) (type BNC)

Sortie du signal vidéo composite. Raccordez ce port au connecteur d'entrée vidéo composite d'un moniteur vidéo, magnétoscope, etc.

⓫ Borne DC 12 V/AC 24 V (entrée d'alimentation)

Raccordez cette borne à un système d'alimentation de 12 V CC ou 24 V CA.

⓬ Orifice pour la vis de montage du câble métallique

En cas d'installation de la caméra au plafond ou au mur, fixez le câble métallique fourni à cet orifice à l'aide de la vis épaulée fournie.

⓭ Borne ⏚ (terre)

Cette borne permet de relier le châssis à la terre.

Remarque

Lorsque l'appareil est alimenté par un courant de 24 V CA ou 12 V CC, la consommation électrique maximale de l'appareil est de 9 W. Avant de brancher l'appareil, vérifiez la puissance maximale admissible.

⓮ Port d'I/O (Entrée/Sortie)

Ce port comporte un port RS-232C, une entrée de capteur et deux sorties d'alarme.
Le port RS-232C permet de raccorder des périphériques à la caméra via l'interface RS-232C et de les commander depuis l'ordinateur ou d'en recevoir les données via le réseau.
L'entrée de capteur est utilisée comme entrée d'alarme. Le fonctionnement de la caméra peut être synchronisé avec une application de messagerie électronique ou autre.
La sortie d'alarme permet une commande de périphériques synchronisée avec l'entrée d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité, le déclencheur manuel, la fonction jour/nuit ou la fonction de programmateur.

Pour plus d'informations sur les différentes fonctions et les paramétrages requis, voir le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Pour le brochage et le câblage, voir « Brochage et utilisation du port I/O (E/S) » à la page 20.

⓯ Interrupteur de réinitialisation

Pour réinitialiser la caméra aux réglages d'usine, maintenez cet interrupteur enfoncé lors de la mise sous tension de la caméra.

⓰ Port 品 (réseau)

Raccordez ce port à un concentrateur ou à un ordinateur sur le réseau 10BASE-T ou 100BASE-TX à l'aide d'un câble réseau (UTP, catégorie 5).

Attention

En cas d'utilisation d'un câble réseau local : par mesure de sécurité, ne raccordez pas ce port à un connecteur de câblage de périphérique susceptible de présenter une tension excessive.

Configuration système requise

Processeur

Intel Pentium III 500 MHz ou plus puissant (Pentium 4, 1 GHz ou plus puissant recommandé)

Mémoire vive (RAM)

128 Mo ou plus

Système d'exploitation

Microsoft Windows 2000, Windows XP, Windows Vista

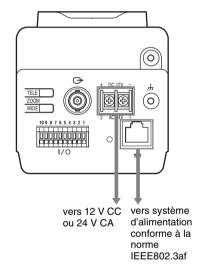
Navigateur Internet

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 ou version ultérieure

Alimentation à raccorder

Trois systèmes d'alimentation peuvent être utilisés pour cet appareil.

- 12 V CC
- 24 V CA
- Système d'alimentation conforme à la norme IEEE802.3af (système PoE[1]) (36 à 56 V CC)

Raccordez un système d'alimentation de 12 V CC ou 24 V CA à la borne d'entrée d'alimentation de la caméra.
Vous pouvez également alimenter la caméra en utilisant un système d'alimentation conforme à la norme IEEE802.3af.

1) PoE est l'abréviation de Power over Ethernet (alimentation électrique par Ethernet)

Source d'alimentation

Utilisez une source d'alimentation de 12 V CC ou 24 V CA isolée de l'alimentation de 100 à 240 V CA.
La plage des tensions utilisables est la suivante :
12 V CC : 10,8 à 13,2 V
24 V CA : 21,6 à 26,4 V

Utilisez le câble UL (VW-1 style 1007) pour la connexion 12 V CC ou 24 V CA.
Pour la source d'alimentation de 24 V CA, reliez la borne ⏚ à la terre.

Câble de caméra recommandé pour chaque source d'alimentation

12 V CC

Câble (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longueur maximale de câble (m (pieds))	10 (33)	15 (50)	25 (82)	40 (131)

24 V CA

Câble (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longueur maximale de câble (m (pieds))	30 (98)	50 (164)	80 (262)	130 (426)

Remarques

- Lorsqu'une alimentation est fournie à la fois par la borne d'entrée d'alimentation et par le port 品, l'appareil utilise l'alimentation du port 品.
- Pour plus d'informations sur le raccordement d'un système d'alimentation conforme à la norme IEEE802.3af, consultez le manuel accompagnant le système d'alimentation.

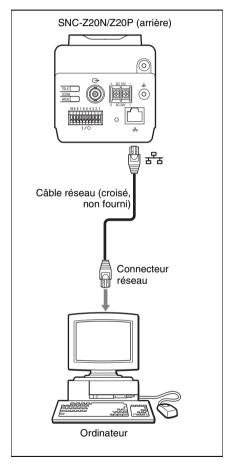
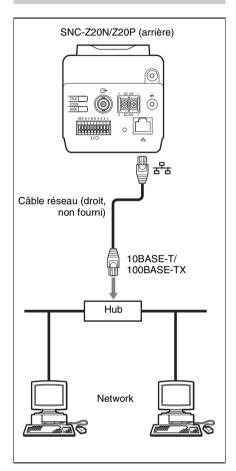
Raccordement à un ordinateur ou à un réseau

Raccordement de la caméra à un ordinateur

1 Raccordez le port 品 (réseau) de la caméra au connecteur réseau de l'ordinateur à l'aide d'un câble réseau (croisé) en vente dans le commerce.

Installation et raccordements de base

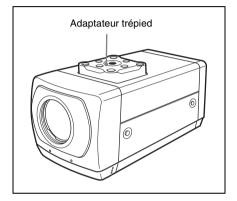
2 Fournissez le courant à la caméra. (Voir page 10.)

Raccordement de la caméra à un réseau local

1 Raccordez le port (réseau) à un concentrateur du réseau à l'aide d'un câble réseau en vente dans le commerce.

2 Fournissez le courant à la caméra. (Voir page 10.)

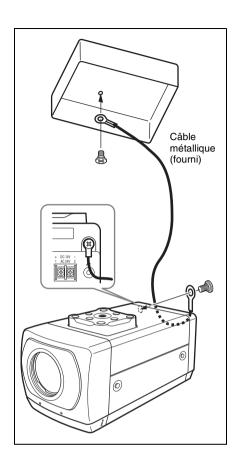
Installation de la caméra

Installation de la caméra

Lorsque vous installez un trépied ou boîtier sur la caméra, utilisez l'adaptateur trépied fixé au-dessus de la caméra pour monter solidement la caméra.

Pour installer le câble anti-chute

Lorsque vous installez la caméra en hauteur (au plafond, par exemple), fixez-y impérativement le câble métallique anti-chute fourni.

1 Fixez le câble métallique à la zone (la boîte de jonction) au plafond.
Utilisez une vis adaptée à l'orifice de la boîte de jonction (non fournie).

2 Fixez le câble métallique à l'orifice à cet effet au dos de la caméra à l'aide de la vis épaulée fournie.

Inversion de l’image (symétrie)

Vous pouvez inverser l’image affichée tête en bas en raison de la position de la caméra.

Utilisation des touches de l’appareil

Appuyez en même temps sur les touches TELE et WIDE pendant plus de 1 seconde.

Utilisation du menu de réglage dans le navigateur Internet

Affichez le menu du logiciel de la caméra dans le navigateur Internet et inversez l’image.

Pour plus d’informations, consultez le Guide de l’utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Précautions

Ce produit Sony a été conçu avec l'accent sur la sécurité. Notez, toutefois, que tout appareil électrique mal utilisé peut provoquer un incendie dans lequel on risque d'être gravement blessé.
Pour éviter de tels accidents, observez les précautions suivantes :

Respectez les précautions de sécurité

Observez impérativement les précautions de sécurité générales et les « Précautions d'utilisation ».

En cas de panne

En cas de panne, cessez l'utilisation et adressez-vous à votre revendeur Sony agréé.

En cas de fonctionnement anormal

- Si la caméra dégage de la fumée ou une odeur anormale,
- Si de l'eau ou des objets étrangers ont pénétré dans le boîtier,
- Si la caméra est tombée ou si son boîtier est endommagé :

1 Débranchez le câble de la caméra et les câbles de raccordement.

2 Adressez-vous à votre revendeur Sony agréé ou au magasin où vous avez acheté le produit.

Précautions d'utilisation

Lieu d'utilisation ou de rangement

Évitez d'utiliser ou de ranger la caméra dans les endroits suivants :
- endroits très chauds ou froids (température de fonctionnement : 0°C à +40°C (32°F à 104°F)
- endroits longuement exposés aux rayons directs du soleil ou à proximité d'un appareil de chauffage (radiateurs, par exemple)
- proximité de sources magnétiques puissantes
- proximité d'un rayonnement électromagnétique puissant (émetteurs de radio ou de télévision, par exemple)

Transport

Transportez la caméra dans son emballage d'origine ou dans un emballage d'égale qualité.

Nettoyage

- Utilisez un pinceau soufflant pour enlever la poussière de l'objectif ou du filtre optique.
- Utilisez un chiffon doux et sec pour nettoyer l'extérieur de la caméra. Vous pouvez faire partir les taches persistantes en frottant avec un chiffon doux imbibé d'une petite quantité de solution détergente, puis en essuyant.
- N'utilisez pas de solvants volatils tels qu'alcool, benzène ou diluants. Ils pourraient endommager la finition.

Remarque concernant les faisceaux laser

- Les faisceaux laser peuvent endommager les capteurs CCD. Si vous prenez une scène comprenant un faisceau laser, veillez à ce que celui-ci ne frappe pas directement l'objectif de la caméra.

Phénomène propre aux capteurs d'image CCD

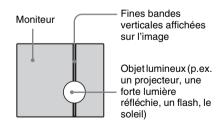
Les phénomènes suivants qui peuvent apparaître dans les images sont particuliers aux capteurs d'images CCD (Charge Coupled Device). Ils ne signalent pas une anomalie.

Taches blanches

Bien que les capteurs CCD soient fabriqués à l'aide de technologies de haute précision, il arrive rarement que des petites taches blanches apparaissent sur l'écran, celles-ci sont causées par les rayons cosmiques, etc. Cet effet est dû à la technologie des capteurs d'images CCD et ne signale pas une anomalie.
Les taches blanches sont surtout visibles dans les cas suivants :

- Lors du fonctionnement à haute température ambiante
- Lorsque vous avez augmenté le gain (la sensibilité)
- Lors de l'utilisation de l'obturateur lent

Bande verticale

Lorsqu'un objet très lumineux est filmé, comme un projecteur ou un flash, il arrive que des bandes verticales apparaissent sur l'écran, ou que l'image soit déformée.

Distorsion

Lorsque des lignes ou des motifs précis sont filmés, il arrive qu'ils soient déformés ou qu'ils clignotent.

Memory Stick

Les Memory Sticks

Le « Memory Stick » est un nouveau support d'enregistrement à circuit intégré compact, portable et polyvalent pouvant contenir plus de données qu'une disquette. Il est spécialement conçu pour l'échange et le partage de données numériques entre produits compatibles « Memory Stick ». Étant amovible, le « Memory Stick » peut également être utilisé pour le stockage de données externes.

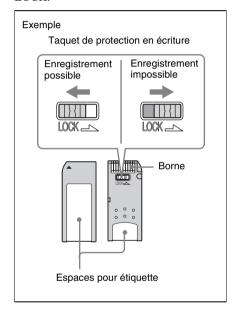
Types de Memory Stick

Il existe deux types de « Memory Stick » : le « MagicGate Memory Stick » qui est doté de la technologie de protection des droits d'auteur MagicGate et le « Memory Stick » ordinaire. Vous pouvez utiliser l'un ou l'autre de ces types de « Memory Stick » avec votre caméra. Toutefois, cette caméra ne prenant pas en charge les normes MagicGate, les données enregistrées avec elle ne sont pas soumises à la protection des droits d'auteur MagicGate.

La technologie MagicGate

MagicGate est une technologie de protection des droits d'auteur utilisant une technologie de cryptage.

Pour protéger les données d'un Memory Stick

Le « Memory Stick » est doté d'un taquet de protection en écriture. Lorsque le taquet de protection en écriture est à gauche, vous pouvez enregistrer et effacer des données ou formater le « Memory Stick ». Si vous placez le taquet de protection en écriture sur LOCK (à droite), la lecture des données est possible, mais non leur enregistrement. Lorsque vous utilisez un « Memory Stick » avec cette caméra pour la lecture d'images enregistrées, nous vous recommandons de placer le taquet de protection en écriture sur LOCK.

Formatage d'un Memory Stick

Avant de pouvoir utiliser un « Memory Stick » neuf sur cette caméra, vous devez le formater sur un ordinateur.

Remarques sur l'utilisation

- Pour utiliser un « Memory Stick » avec cette caméra, insérez un adaptateur PC card pour « Memory Stick » en vente dans le commerce dans la fente PC card et introduisez le « Memory Stick » dans l'adaptateur.
- Ne retirez pas un « Memory Stick » et ne mettez pas la caméra hors tension pendant l'écriture des données. Ceci pourrait endommager ou effacer les données du « Memory Stick ».
- Ne pliez pas, ne faites pas tomber et n'appliquez pas de chocs importants au « Memory Stick ».
- Ne démontez pas et ne modifiez pas le « Memory Stick ».
- Veillez à ce que le « Memory Stick » ne soit pas mouillé.
- N'utilisez pas ou ne rangez pas le « Memory Stick » dans des endroits :
  — très chauds (dans un véhicule stationné au soleil ou à l'extérieur sous un soleil brûlant, par exemple).
  — exposés au rayons directs du soleil.
  — très humides ou sujets à des gaz corrosifs.
  — à proximité d'électricité statique ou de champs magnétiques.
- Veillez à ce que des objets métalliques ou votre doigt ne viennent pas en contact avec les parties métalliques de la borne du « Memory Stick ».
- Ne collez rien d'autre que l'étiquette fournie dans l'espace pour étiquette du « Memory Stick ».
- Transportez ou rangez le « Memory Stick » dans son boîtier.

. . . .

« Memory Stick » et « MagicGate Memory Stick » sont les marques de Sony Corporation.

Spécifications

Système/réseau

Processeur Processeur RISC 32 bits
Mémoire vive (RAM)
32 Mo
compris la mémoire d'image embarquée de 8 Mo environ
Mémoire flash 8 Mo
Système d'exploitation
Compatible μITRON 3.0
Protocole TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (serveur/client), SMTP (client), DHCP (client), DNC (client), NTP (client) SNMP (MIB-2)
Taille d'image **SNC-Z20N**
736 ×480 (Auto), 736 × 480 (Frame), 736 × 480 (Field), 640 × 480 (Auto), 640 × 480 (Frame), 640 × 480 (Field), 320 × 240, 160 × 120
SNC-Z20P
736 ×544 (Auto), 736 × 544 (Frame), 736 × 544 (Field), 640 × 480 (Auto), 640 × 480 (Frame), 640 × 480 (Field), 320 × 240, 160 × 120
Format de compression
Compatible ligne de base JPEG (YCbCr422)
Qualité d'image (taux de compression)
Environ 1/5 to 1/60 (10 niveaux)
Le taux de compression est basé sur une image de 24 bits/image (8 bits pour chacun de R, V et B).
Taux de trame **SNC-Z20N**
Max. 30 FPS (640 × 480)
SNC-Z20P
Max. 25 FPS (640 × 480)
Navigateur Internet
Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 ou version ultérieure (Système d'exploitation disponible : Microsoft Windows 2000/XP/Vista)
Internet Explorer pour Pocket PC (Système d'exploitation disponible : Pocket PC 2002)
Environnements de l'ordinateur
Windows
Processeur : Intel Pentium III 500 MHz ou plus puissant (Pentium 4, 1 GHz ou plus puissant recommandé)
Mémoire vive (RAM) : 128 Mo ou plus
Taille d'affichage : 1024 × 768, couleurs vraies (16,7 millions de couleurs) ou plus
Pocket PC
Processeur : Strong ARM 206 MHz ou plus puissant, ou processeur compatibles
Mémoire vive (RAM) : 64 Mo ou plus
Plug-in : Jeode Ver.1.9.1
Accès utilisateur maximal um
50 utilisateurs
Sécurité réseau
Mot de passe (authentification de base), filtrage IP
Personnalisation de page d'accueil
Démarrage depuis une page d'accueil sur une PC card possible
Autres fonctions
Détection d'activité, recadrage d'image, horloge embarquée, etc.

Camera

Dispositif d'image
SNC-Z20N
CCD type 1/4, transfert d'interligne, 380 000 éléments d'image
SNC-Z20P
CCD type 1/4, transfert d'interligne, 440 000 éléments d'image
Rapport signal/bruit
50 dB
Éclairage minimum
0,7x ou moins (mode AE , fonction d'obturation lente désactivée)
Mode d'exposition
Auto, priorité à la vitesse d'obturation, priorité à l'ouverture, manuel (correction de contre-jour commutable sauf en mode manuel)
Diaphragme Auto/manuel (F1,4 à fermé)
Gain Auto/manuel (–3 à 28 dB)
Obturateur électronique
Auto/manuel (1 à 1/10 000 secondes)
Mode balance des blancs
Auto, intérieur, extérieur, balance des blancs One Push, ATW, manuel

Mode de mise au point
Auto/manuel (proche, éloignée, mise au point automatique One Push)
Mode de zoom
Complet (×1 à ×216), optique seulement (×1 à ×18)
Réglage de saturation
–3 to +3
Réglage de netteté
1 à 16
Réglage de contraste
–3 à +3
Autres fonctions
Fonction jour/nuit, correction d'exposition

Objectif

Rapport de zoom
×18 (infini)
Angle de vue horizontal
2,7° à 48°
Longueur de focale
f = 4,1 à 73,8 mm
Nombre F F1,4 (côté grand-angle), F3,0 (côté téléobjectif)
Distance de prise de vue minimale
Côté téléobjectif : 800 mm
Côté grand-angle : 10 mm*

* Le côté grand-angle a été préréglé à 29 mm en usine. Pour un réglage à 10 mm, consultez votre revendeur Sony agréé ou le magasin où vous avez acheté le produit.

Interface

Port réseau 10BASE-T/100BASE-TX négociation automatique (RJ-45)
Port d'I/O (E/S)
Entrée de capteur : contact de fermeture
Sorties d'alarme 1 et 2 : 24 V CA/CC ou moins, 1 A
(sorties de relais mécanique électriquement isolées de la caméra)
Interface série Interface RS-232C transparente
Sortie vidéo VIDEO OUT : BNC, 1,0 Vp-p, 75 ohms, asymétrique, sync négative
Fente PC card PCMCIA Type II (1)

Autres informations

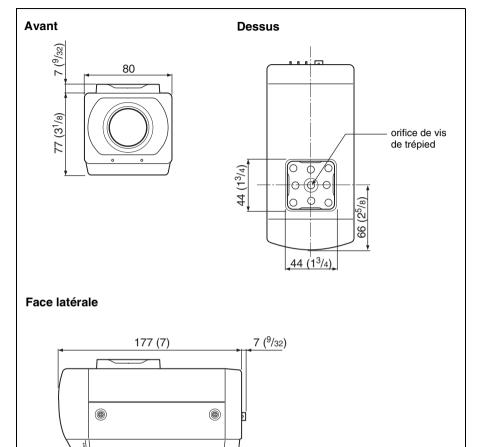
Alimentation 24 V CA 50/60 Hz, 12 V CC, PoE
Consommation électrique
9 W max.
Température de fonctionnement
0 °C à 40 °C (32 °F à 104 °F)
Storage temperature
–20 °C à 60 °C (–4 °F à 140 °F)
Dimensions 80 × 77 × 177 mm (5 5/8 × 7 × 7 pouces)
pièces saillantes et adaptateur trépied non compris
Poids 800 g (2 lb 10 oz) environ
Accessoires fournis
CD-ROM (le programme d'installation et Guide de l'utilisateur) (1)
Câble métallique (1)
Vis épaulée M4 (1)
Manuel d'installation (ce document) (1)
Livret de garantie B&P (1) (SNC-Z20N) seulement)

Accessoires en option

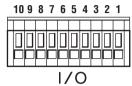
« Memory Stick » MSA-128 A (128 Mo)
Adaptateur PC card de « Memory Stick » MSAC-PC3
Convertisseur grand-angle VCL-0637H

La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis.

Remplacement régulier de pièces
Certaines pièces de ce produit (condensateur électrolytique, par exemple) doivent être remplacées régulièrement car leur durée de service est limitée.
La durée de service des pièces diffère selon l'environnement ou les conditions d'utilisation du produit et la durée d'utilisation. Aussi, recommandons-nous d'effectuer des vérifications régulières. Pour plus d'informations, consultez votre revendeur.

Dimensions

Autres informations

Brochage et utilisation du port I/O (E/S)

Brochage du port I/O (E/S)

N° de broche	Nom de broche
1	Entrée capteur 1 –
2	Non connecté
3	Sortie alarme 1 –
4	Sortie alarme 1 +
5	Sortie alarme 2 –
6	Sortie alarme 2 +
7	GND
8	GND (RS-232C)
9	RXD (RS-232C)
10	TXD (RS-232C)

Utilisation de la prise d'I/O (E/S)

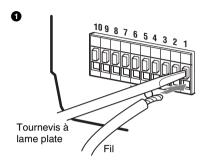
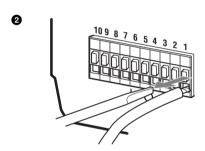
Tout en appuyant sur le bouton de la fente où vous désirez connecter le fil avec un petit tournevis à lame plate, insérez le fil. Relâchez ensuite le tournevis du bouton.

Répétez cette opération pour connecter tous les fils nécessaires.

Schéma de câblage pour l’entrée de capteur

Contacteur mécanique/dispositif de sortie à collecteur ouvert

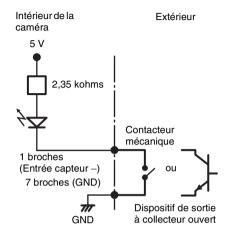
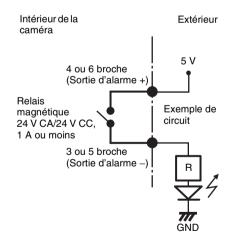
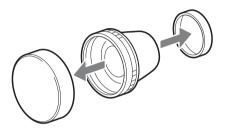
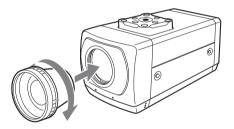



Schéma de câblage pour la sortie d’alarme

Montage du convertisseur grand-angle

Vous pouvez monter le convertisseur grand-angle VCL-0637 en option sur la caméra.

1 Retirez les bouchons des faces avant et arrière du convertisseur grand angle.

2 Vissez à fond le convertisseur grand-angle dans le filetage de la partie objectif de la caméra.

Remarque

Vérifiez si l'installation du grand-angle n'est pas lâche une fois par an.

ADVERTENCIA

Para evitar el riesgo de incendio o electrocución, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar recibir descargas eléctricas, no abra el aparato. Contrate exclusivamente los servicios de personal cualificado.

Suministro de energía

Precauciones para EE.UU. y Canadá
La SNC-Z20N funciona a 24V CA, 12V CC o ALIMENTACIÓN POR RED LAN.
La SNC-Z20N detecta automáticamente la alimentación.
Utilice una fuente de energía Clase 2 que aparezca en la Lista UL (en EE.UU.) o que tenga la certificación CSA (en Canadá), o ALIMENTACIÓN POR RED LAN aplicada por IEEE 802.3af.

Precauciones para otros países
La SNC-Z20P funciona a 24V CA, 12V CC o ALIMENTACIÓN POR RED LAN.
La SNC-Z20P detecta automáticamente la alimentación.
Utilice una fuente de energía que cumpla la legislación de seguridad del país donde se utilice, o ALIMENTACIÓN POR RED LAN aplicada por IEEE 802.3af.

Índice

Introducción

Instalación y conexiones básicas

Otros

- Al monitorizar las imágenes y el audio de la Cámara de red que ha adquirido, existe el riesgo de que las imágenes o el audio monitorizado sean vistos o utilizados por terceros a través de la red. Se proporciona sólo para que las personas accedan de forma cómoda y sencilla a sus cámaras a través de Internet.
  Cuando utilice la Cámara de red Ud. deberá cumplir con las restricciones previstas en la legislación aplicable en relación con los derechos de imagen, honor e intimidad de los sujetos afectados y los derechos de propiedad intelectual de los contenidos difundidos.
- El acceso a la cámara o al sistema está limitado al usuario que configura un nombre de usuario y una contraseña. No se ofrece ninguna otra autentificación, y el usuario no debe asumir que el servicio realice tal filtrado.
- Sony no asume ninguna responsabilidad si el servicio relacionado con la cámara de red se detiene o se interrumpe por cualquier razón.
- La configuración de la seguridad es esencial para la red LAN inalámbrica. Si se produce algún problema sin haber configurado la seguridad, o debido a limitaciones en las especificaciones de la red LAN inalámbrica, SONY no se hará responsable de ningún daño.
- Haga siempre un ensayo de grabación y verifique que se grabó bien.
  SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR FALLO EN HACER CUALQUIER TIPO DE CONTENIDO DE GRABACIÓN POR MEDIO DE ESTA UNIDAD O SU SOPORTE DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE MEMORIA EXTERNA O CUALQUIER OTRO SOPORTE O SISTEMAS DE MEMORIA.
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- Si pierde datos usando esta unidad, SONY no aceptará ninguna responsabilidad por la restauración de los datos.

Características

Monitorización de alta calidad a través de la red

Puede monitorizar una imagen real de alta calidad, procedente de la cámara, a través del explorador Web de un ordenador conectado a una red 10BASE-T o 100BASE-TX. La frecuencia máxima de cuadros es de 30 FPS para la SNC-Z20N y de 25 FPS para la SNC-Z20P. También puede controlar la imagen monitorizada a través del explorador Web.
En un momento dado, puede haber hasta 50 usuarios viendo la imagen procedente de una sola cámara.

Exploradores Web disponibles

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 o posterior (S.O. disponibles: Microsoft Windows 2000/XP/Vista)

Objetivo zoom de enfoque automático y alta capacidad de ampliación con control remoto

La cámara se suministra con un objetivo zoom de alta capacidad de ampliación con un zoom óptico de 18 aumentos y un zoom electrónico de 12 aumentos, que dan en total 216 aumentos.

Grabación de imagen en la memoria incorporada o en una tarjeta de memoria ATA recomendada

Puede grabar imágenes estáticas procedentes de la cámara en la memoria incorporada de la cámara (unos 8 MB) o en una tarjeta de memoria ATA recomendada (un “Memory Stick” insertado en un adaptador PC Card). Puede grabar una imagen estática en un momento determinado, disparada por la entrada del sensor externo, la función de detección de actividad incorporada o el botón de disparo manual, o bien puede grabar una secuencia de imágenes estáticas durante un periodo determinado, antes y después del disparo. También es posible grabar imágenes estáticas periódicamente.

Transmisión de imágenes mediante correo electrónico o un servidor de FTP

Es posible enviar una imagen estática procedente de la cámara como adjunto de un mensaje de correo electrónico, o enviarla a un servidor FTP, en un momento determinado por la entrada del sensor externo, por la función de detección de actividad incorporada o por el botón de disparo manual. También es posible enviar a un servidor FTP una secuencia de imágenes estáticas durante un periodo de tiempo determinado, antes y después del disparo, o enviarlas periódicamente.
Si utiliza el software cliente FTP del ordenador, también puede buscar y recibir imágenes estáticas grabadas en la memoria incorporada o en la tarjeta de memoria ATA recomendada (un “Memory Stick” insertado en un adaptador PC Card) insertada en la ranura PC Card de la cámara.

Salida de alarma

La cámara está equipada con dos conjuntos de salidas de alarma. Puede utilizarlas para controlar dispositivos periféricos mediante la sincronización con las entradas del sensor externo, la función de detección de actividad incorporada, el botón de disparo manual, la función Day/Night o el temporizador.

Interfaz RS-232C de tipo transparente

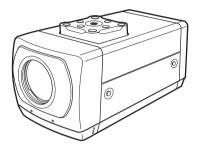
Si conecta dispositivos periféricos a la cámara a través de la interfaz RS-232C, puede controlar los dispositivos desde el ordenador, a través de la red, y recibir datos procedentes de estos dispositivos.

Salida de vídeo analógico

La salida de vídeo analógico permite conectar una grabadora de vídeo o un monitor de TV para grabar o monitorizar la imagen de forma local.

Accesorios que se suministran

Cuando abra el paquete, compruebe que incluye todos los accesorios que se suministran.

Cámara (1)

CD-ROM (incluye el programa de configuración y la guía del usuario) (1)

Cable (1)

Tornillo con pivote M4 (1)

Manual de instalación (este documento) (1)

Folleto de garantía B&P (1) (SNC-Z20N solamente)

Acerca de los manuales que se suministran

Nombres de los manuales

Con esta unidad se suministran los manuales siguientes.

Manual de instalación (este documento)

El Manual de instalación describe los nombres y las funciones de las partes de la cámara, la instalación y las conexiones de la cámara, etc. No olvide leerlo antes de hacer funcionar la cámara.

Guía del usuario (almacenada en el CD-ROM)

La Guía del usuario describe la configuración de la cámara y las operaciones desde el explorador Web.

Para abrir la Guía del usuario, vea “Usar los manuales del CD-ROM” más adelante.

Usar los manuales del CD-ROM

El disco CD-ROM que se suministra incluye las Guías del usuario para los modelos SNC-Z20N/Z20P (versiones en japonés, inglés, francés, alemán, español, italiano y chino).

Preparativos

Para utilizar la Guía del usuario almacenada en el disco CD-ROM, debe estar instalado en el ordenador Adobe Reader Versión 6.0 o superior.

Nota

Si no está instalado Adobe Reader, puede descargarlo de la siguiente dirección URL:
http://www.adobe.com/

Leer el manual del CD-ROM

Para leer la Guía del usuario que contiene el disco CD-ROM, haga lo siguiente.

1 Inserte en la unidad de CD-ROM el disco CD-ROM que se suministra.

2 Haga doble clic en la carpeta Manual.

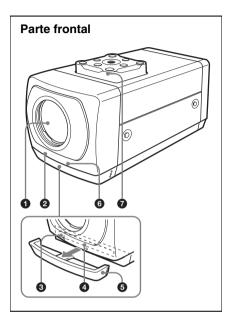
3 Haga doble clic en la versión que desea leer.

Se abrirá un archivo PDF de la Guía del usuario.

Notas

- Es posible que los archivos no se muestren correctamente, según la versión de Adobe Reader. En este caso, instale la versión más reciente, que puede descargar de la dirección URL mencionada en la sección “Preparativos”.
- Si hay perdido o dañado el CD-ROM, puede comprar uno de repuesto. Póngase en contacto con un representante del servicio de Sony.

Ubicación y función de las partes y controles

Parte frontal

1 Objetivo

Como equipo estándar, se monta un objetivo óptico zoomA × 18, de enfoque automático.

2 Indicador NETWORK (naranja/ verde)

El indicador parpadea en naranja cuando la cámara está conectada a la red 10BASE-T; parpadea en verde cuando la cámara está conectada a la red 100BASE-TX.
El indicador se apaga cuando la cámara no está conectada a la red.

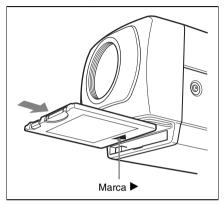
3 Palanca PC Card

Presione la palanca para retirar la tarjeta PC Card de la cámara.

❹ Ranura PC Card

Inserte la tarjeta de memoria ATA recomendada (un “Memory Stick” insertado en un adaptador PC Card) en cada ranura.

Nota

Inserte la tarjeta PC Card con su cara frontal (marca ▶) hacia abajo.
Asegúrese de que la tarjeta de PC esté insertada a tope.

❺ Tapa

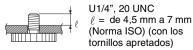
Tire para quitar la tapa.
Para ponerla otra vez, presiónela hacia dentro completamente hasta el final.

❻ Indicador POWER (verde)

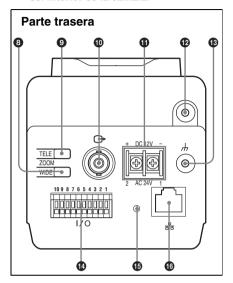
Cuando se suministra energía a la cámara, ésta inicia la comprobación del sistema. Si el sistema es normal, se ilumina este indicador.
Si se produce un error en el sistema, el indicador parpadea cada segundo. En este caso, consulte con el distribuidor autorizado de Sony.

❼ Adaptador de trípode

Utilice este adaptador para instalar la cámara en un trípode (tornillo: 1/4”, 20 UNC).
Puede utilizar el siguiente tornillo de montaje.

U1/4”, 20 UNC
ℓ = de 4,5 mm a 7 mm (Norma ISO) (con los tornillos apretados)

Precaución

Utilice sólo tornillos de montaje cuya longitud sea de 4,5 mm a 7 mm. El uso de otros tornillos puede causar un montaje incorrecto y daños a las piezas del interior de la cámara.

Parte trasera

❽ Botón WIDE

Presione este botón para usar el zoom para reducir.
Para invertir la imagen, presione los botones WIDE y TELE simultáneamente durante más de 1 segundo.

❾ Botón TELE (teleobjetivo)

Presione este botón para usar el zoom para ampliar.
Para invertir la imagen, presione los botones WIDE y TELE simultáneamente durante más de 1 segundo.

❿ Conexión ⇾ (salida de vídeo) (tipo BNC)

Ofrece una señal de vídeo compuesto. Conéctelo a la conexión de entrada de vídeo compuesto de un monitor de vídeo, una grabadora de vídeo, etc.

⓫ Terminal DC 12 V/AC 24 V (entrada de alimentación)

Conéctelo a un sistema de suministro de energía de 12V CC o 24V CA.

⓬ Orificio para el tornillo de montaje del cable

Cuando instale la cámara en el techo o en la pared, sujete el cable que se suministra a este orificio, mediante el tornillo con pivote suministrado.

⓭ Terminal ⏚ (tierra)

Es un terminal de tierra para el chasis.

Nota

Cuando se suministra 24 V CA o 12 V CC a la unidad, el consumo máximo de energía de la unidad es de 9 W. Cuando conecte la unidad, compruebe la alimentación máxima admisible.

⓮ Puerto de I/O (Entrada/Salida)

Este puerto está equipado con un puerto RS-232C, una entrada de sensor y dos salidas de alarma.
El puerto RS-232C se utiliza cuando se conectan dispositivos periféricos a la cámara mediante la interfaz RS-232C, y controla los dispositivos desde el ordenador o recibe datos de los dispositivos a través de la red.
La entrada de sensor se utiliza como entrada de alarma. El funcionamiento de la cámara puede sincronizarse mediante correo electrónico u otras aplicaciones.
La salida de alarma se utiliza para controlar los dispositivos periféricos conectados mediante la sincronización con la entrada de un sensor externo, la función de detección de actividad incorporada, un botón de disparo manual, la función Day/Night o la función de temporizador.

Para obtener información detallada sobre cada función y sobre las configuraciones necesarias, consulte la Guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

Para ver la asignación de pines y el cableado, consulte "Asignación de pines y uso del puerto I/O" en la página 20.

⓯ Interruptor de reinicio

Para reiniciar la cámara a las configuraciones predeterminadas de fábrica, mantenga presionado este interruptor y suministre energía a la cámara.

⓰ Puerto 品 (red)

Conéctelo a un concentrador o un ordenador de la red 10BASE-T o 100BASE-TX mediante un cable de red (UTP, categoría 5).

Precaución

Cuando utilice un cable LAN: Por razones de seguridad, no conecte a la conexión de dispositivos periféricos cables que puedan tener una tensión excesiva.

Requisitos del sistema

Procesador

Intel Pentium III 500 MHz o superior (se recomienda Pentium 4, 1 GHz o superior)

RAM

128 MB o más

S.O.

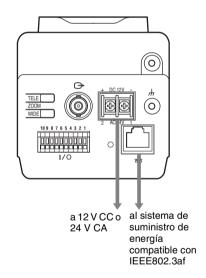
Microsoft Windows 2000, Windows XP, Windows Vista

Explorador Web

Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 o posterior

Conexión de la alimentación

Para esta unidad se proporcionan tres sistemas de suministro de energía.
- 12 V CC
- 24 V CA
- Sistema de suministro de energía compatible con IEEE802.3af (Sistema PoE[1]) (36 a 56 V CC)

Conecte el sistema de suministro de energía de 12 V CC o 24 V CA al terminal de entrada de energía de la cámara.
También puede suministrar energía a la cámara mediante un sistema de suministro de energía compatible con IEEE802.3af.

1) PoE es la abreviatura de Power over Ethernet (Alimentación por Ethernet)

Acerca de la fuente de alimentación

Utilice una fuente de alimentación de 12 V CC o 24 V CA aislada de la CA de 100 a 240 V.
El intervalo de tensiones utilizables es el siguiente:
12 V CC: 10,8 a 13,2 V
24 V CA: 21,6 a 26,4 V

Utilice el cable UL (estilo VW-1 1007) para la conexión de 12 V CC o 24 V CA.
Para la fuente de alimentación de 24 V CA, conecte el terminal ⏚ a tierra.

Cable de cámara recomendado para cada fuente de alimentación

12 V CC

Cable (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longitud máxima del cable (m (pies))	10 (33)	15 (50)	25 (82)	40 (131)

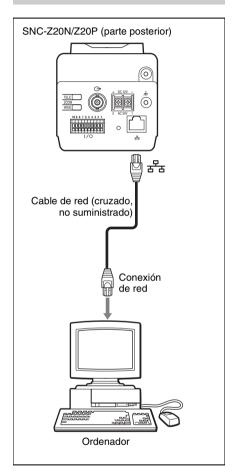
24 V CA

Cable (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longitud máxima del cable (m (pies))	30 (98)	50 (164)	80 (262)	130 (426)

Notas

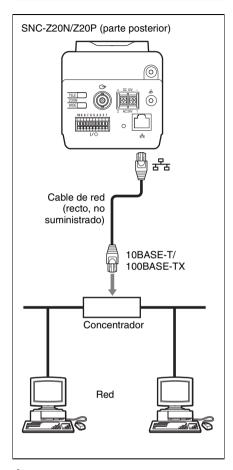
- Cuando se suministre corriente al terminal de entrada de corriente y al puerto 品, se empleará la corriente del puerto 品.
- Para ver información detallada sobre la conexión del sistema de suministro de energía compatible con IEEE802.3af, consulte el manual que se suministra con el sistema de suministro de energía.

Conectar con un ordenador o una red

Conectar la cámara a un ordenador

1 **Utilizando un cable de red comercial (cruzado), conecte el puerto 品 (red) de la cámara a la conexión de red de un ordenador.**

2 **Suministre energía a la cámara. (Consulte página 10.)**

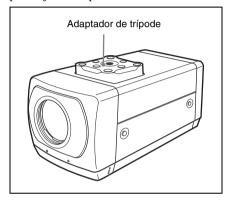
Instalación y conexiones básicas

Conectar la cámara a una red local

1 **Utilizando un cable de red comercial, conecte el puerto 品 (red) a un concentrador de la red.**

2 **Suministre energía a la cámara. (Consulte página 10.)**

Instalar la Cámara

Instalar la cámara

Cuando instale un trípode o caja protectora con la cámara, utilice el adaptador de trípode colocado en la parte superior de la cámara para sujetar completamente la cámara.

Para instalar el cable de seguridad frente a caídas

Cuando instale la cámara en una posición superior, como por ejemplo en el techo, no olvide instalar en la cámara el cable de seguridad frente a caídas.

1 Sujete el cable a la caja de empalmes del techo.

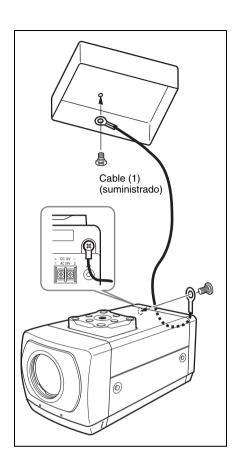
Utilice un tornillo que se ajuste al orificio de la caja de empalmes (no suministrado).

2 Sujete el cable al orificio del tornillo de montaje del cable, que se encuentra en la parte posterior de la cámara, utilizando el tornillo con pivote que se suministra.

Inversión de la imagen de la cámara

Es posible invertir la imagen de la cámara si se muestra invertida debido a la ubicación de la cámara.

Uso de los botones de la cámara

Presione simultáneamente los botones TELE y WIDE durante más de 1 segundo.

Uso del menú de configuración en el explorador Web

Muestre el menú de software de la cámara en el explorador Web e invierta la imagen.

Para ver información detallada, consulte la Guía del usuario que se incluye en el CD-ROM que se suministra.

Precauciones

Este producto Sony ha sido diseñado pensando en la seguridad. Sin embargo, si no se utilizan correctamente, los productos eléctricos pueden provocar incendios, que pueden producir lesiones corporales graves. Para evitar tales accidentes, tenga en cuenta lo siguiente.

Tenga presentes las precauciones de seguridad

No olvide seguir las precauciones generales de seguridad y las “Precauciones de uso”.

En caso de avería

Si el sistema se avería, deje de utilizarlo y póngase en contacto con el distribuidor autorizado de Sony.

En caso de funcionamiento anormal

- Si la unidad emite humo o algún olor extraño,
- Si entra en la carcasa agua o algún objeto extraño, o
- Si deja caer la unidad o daña la carcasa:

1 Desconecte el cable de la cámara y los cables de conexión.

2 Póngase en contacto con el distribuidor Sony autorizado o con el comercio donde adquirió el producto.

Precauciones de uso

Lugar de funcionamiento o almacenamiento

Evite utilizar o almacenar la cámara en los lugares siguientes:

- Lugares extremadamente calientes o fríos (Temperatura de funcionamiento: 0°C to +40°C [32°F to 104°F])
- Lugares expuestos a la luz directa del sol durante mucho tiempo, o cerca de equipos de calefacción (p.e., cerca de radiadores)
- Cerca de fuentes intensas de magnetismo
- Cerca de fuentes potentes de radiación electromagnética, tales como radios o transmisores de TV

Transporte

Cuando transporte la cámara, empaquétela como se empaquetó originalmente en la fábrica, o con materiales de igual calidad.

Limpieza

- Utilice un soplador para eliminar el polvo del objetivo o del filtro óptico.
- Utilice un paño suave y seco para limpiar las superficies externas de la cámara. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave humedecido con una pequeña cantidad de solución detergente; a continuación, seque la cámara.
- No utilice disolventes volátiles tales como alcohol, benceno o diluyente, ya que pueden dañar el acabado de las superficies.

Notas sobre los rayos láser

Los rayos láser pueden dañar los CCD. Si graba una escena que incluya un rayo láser, tenga cuidado de evitar que el rayo láser se dirija al objetivo de la cámara.

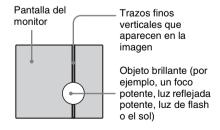
Fenómenos específicos de los sensores de imagen CCD

Los siguientes fenómenos que pueden aparecer en las imágenes son específicos de los sensores de imagen CCD (Charge Coupled Device). Su presencia no indica que exista un fallo de funcionamiento.

Manchas blancas

Pese a que los sensores de imagen CCD están fabricados con tecnologías de alta precisión, es posible que se generen manchas blancas en la pantalla en casos extraños, producidos por rayos cósmicos, etc.
Este fenómeno está relacionado con el principio de los sensores de imagen CCD y no se trata de un fallo de funcionamiento.
Las manchas blancas se suelen ver especialmente en los siguientes casos:
- cuando se utiliza la unidad con una temperatura ambiente elevada
- cuando se ha elevado la ganancia (sensibilidad)
- cuando se utilice la obturación lenta

Mancha vertical

Cuando se está captando un objeto extremadamente brillante, como un foco potente o una luz de flash, es posible que se produzcan trazos verticales en la pantalla o que la imagen se distorsione.

Escalonamiento

Cuando se capturan patrones finos, rayas o líneas, es posible que aparezcan dentados o parpadeen.

Acerca de Memory Stick

Memory Sticks

"Memory Stick" es un nuevo medio de grabación IC compacto, portátil y versátil, con una capacidad de almacenamiento superior a la del disquete. El "Memory Stick" se ha diseñado especialmente para intercambiar y compartir datos digitales entre productos compatibles con "Memory Stick". Puesto que puede extraerse, el "Memory Stick" puede utilizarse también para el almacenamiento externo de datos.

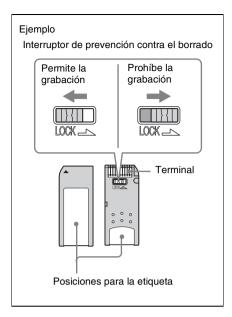
Tipos de Memory Sticks

Hay dos tipos de "Memory Stick": "MagicGate Memory Stick", equipado con la tecnología de protección de copyright MagicGate, y "Memory Stick" en general. Puede utilizar con esta unidad cualquiera de estos tipos de "Memory Stick". No obstante, dado que esta unidad no es compatible con las normas MagicGate, los datos grabados con esta unidad no estarán sujetos a la protección de derechos de autor MagicGate.

Acerca de MagicGate

MagicGate es una tecnología de protección de derechos de autor que utiliza tecnologías de cifrado.

Para proteger los datos de un Memory Stick

El "Memory Stick" está equipado con un interruptor de prevención contra el borrado. Cuando desplace el interruptor a la izquierda, podrá registrar o borrar datos, o formatear el "Memory Stick". Si desplaza el interruptor de prevención contra el borrado a la posición LOCK (BLOQUEO) (a la derecha), podrá leer los datos, pero no registrarlos. Cuando utilice un "Memory Stick" con esta unidad para leer las imágenes grabadas, es recomendable que coloque el interruptor de prevención contra el borrado en la posición LOCK.

Acerca del formateo de Memory Sticks

Antes de utilizar en esta unidad el "Memory Stick" que ha adquirido, formatéelo mediante un ordenador.

Notas sobre la utilización

- Cuando utilice un "Memory Stick" con esta unidad, inserte un adaptador comercial PC Card "Memory Stick" en la ranura PC Card e inserte el "Memory Stick" en el adaptador PC Card.
- No extraiga un "Memory Stick" ni desconecte la alimentación de la unidad durante la escritura de datos. Si lo hace, puede dañar o borrar los datos del "Memory Stick".
- No doble el "Memory Stick", no lo deje caer ni lo someta a golpes fuertes.
- No desmonte ni modifique los "Memory Stick".
- No permita que un "Memory Stick" se moje.
- No utilice ni conserve sus "Memory Stick" en estas condiciones:
  — En lugares extremadamente calurosos, tales como un automóvil aparcado al sol, o en exteriores a pleno sol.
  — Bajo la luz directa del sol.
  — En lugares muy húmedos o sometidos a gases corrosivos.
  — Cerca de electricidad estática o campos magnéticos.
- Evite que ningún objeto metálico, o los dedos, entren en contacto con las partes metálicas de la sección de conexión de un "Memory Stick".
- No adhiera en la posición para la etiqueta del "Memory Stick" nada que no sea la etiqueta que se suministra.
- Cuando transporte o almacene un "Memory Stick", guárdelo en su caja.

"Memory Stick" y "MagicGate Memory Stick" son marcas comerciales de Sony Corporation.

Especificaciones

Sistema/red

CPU Procesador RISC de 32 bits
RAM 32 MB
incluida la memoria de imagen incorporada, de alrededor de 8 MB
Memoria Flash
8 MB
S.O. Compatible con μITRON 3.0
Protocolo TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (servidor/cliente), SMTP (cliente), DHCP (cliente), DNC (cliente), NTP (cliente) SNMP (MIB-2)
Tamaño de imagen
SNC-Z20N
736 × 480 (Auto), 736 × 480 (Cuadro), 736 × 480 (Campo), 640 × 480 (Auto), 640 × 480 (Cuadro), 640 × 480 (Campo), 320 × 240, 160 × 120
SNC-Z20P
736 × 544 (Auto), 736 × 544 (Cuadro), 736 × 544 (Campo), 640 × 480 (Auto), 640 × 480 (Cuadro), 640 × 480 (Campo), 320 × 240, 160 × 120
Formato de compresión
JPEG, compatibilidad básica (YCbCr422)
Calidad de imagen (tasa de compresión)
Aprox. 1/5 a 1/60 (10 pasos)
La tasa de compresión está basada en una imagen de 24 bits/ elemento de imagen (8 bits para R, V y A).
Velocidad de cuadros
SNC-Z20N
Máx. 30 FPS (640 × 480)
SNC-Z20P
Máx. 25 FPS (640 × 480)
Explorador Web
Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 o posterior
(S.O. disponibles: Microsoft Windows 2000/XP/Vista)
Pocket PC Internet Explorer (Sistema operativo disponible: Pocket PC 2002)
Entornos de ordenador
Windows
CPU: Intel Pentium III 500 MHz o superior (se recomienda Pentium 4, 1 GHz o superior)
RAM: 128 MB o más
Tamaño de pantalla: 1024 × 768, Color verdadero o superior
Pocket PC
CPU: Strong ARM 206 MHz o superior, o CPU compatible
RAM: 64 MB o más
Complemento: Jeode Ver.1.9.1
Acceso máximo de usuarios
50 usuarios
Seguridad de red
Contraseña (autentificación básica), filtrado IP
Personalización de página de inicio
Es posible partiendo de una página de inicio en una tarjeta PC Card.
Otras funciones
Detección de actividad, recorte de imagen, reloj incorporado, etc.

Camera

Dispositivo de imagen
SNC-Z20N
CCD de tipo 1/4, transferencia entre líneas, 380.000 elementos de imagen
SNC-Z20P
CCD de tipo 1/4, transferencia entre líneas, 440,000 elementos de imagen
Relación entre señal y ruido
50 dB
Iluminación mínima
0,7 lux o menos (modo AE, obturador lento desactivado)
Exposure mode
Auto, Prioridad de obturador, Prioridad de diafragma, Manual (la Compensación de contraluz es configurable excepto en modo Manual.)
Diafragma Auto/Manual (F1.4 a Cerrado)
Ganancia Auto/Manual (–3 dB a 28 dB)
Obturador electrónico
Auto/Manual (1 a 1/10.000 seg.)

Modo de equilibrio de blancos
Auto, Interior, Exterior, Equilibrio de blancos de una pulsación, ATW, Manual

Modo de enfoque
Auto/Manual (Cercano, Lejano, Enfoque automático de una pulsación)

Modo de zoom
Completo (×1 a ×216), Sólo óptico (×1 a ×18)

Ajuste de saturación
–3 a +3

Ajuste de nitidez
1 a 16

Ajuste de contraste
–3 a +3

Otras funciones
Función Day/Night, Compensación de exposición

Objetivo

Relación de zoom
×18 (a infinito)

Ángulo de visión horizontal
2,7° a 48°

Longitud focal
f = 4,1 mm a 73,8 mm

Número F F1,4 (extremo angular), F3,0 (extremo tele)

Distancia mínima de filmación
Extremo tele: 800 mm
Extremo gran angular: 10 mm*

* El extremo gran angular está preestablecido de fábrica en 29 mm. Para configurarlo en 10 mm, consulte con el distribuidor autorizado de Sony o con el comercio donde adquirió el producto.

Interfaz

Puerto de red 10BASE-T/100BASE-TX negociación automática (RJ-45)

Puerto I/O Entrada de sensor: por contacto
Salida de alarma 1 y 2: 24 V CA/CC o menos, 1 A
(salidas de relé mecánico aisladas eléctricamente de la cámara)

Interfaz serie
RS-232C de tipo transparente

Salida de vídeo
VIDEO OUT: BNC, 1,0 Vp-p, 75 ohmios, no equilibrada, sincronización negativa

Ranura PC Card
PCMCIA Tipo II (1)

Otros

Suministro de energía
24 V CA 50/60 Hz, 12 V CC, PoE

Consumo de energía
9 W máx.

Temperatura de funcionamiento
0 °C a 40 °C (32 °F a 104 °F)

Temperatura de almacenamiento
–20 °C a 60 °C (–4 °F a 140 °F)

Dimensiones 80 × 77 × 177 mm
(5 5/8 × 7 × 7 pulgadas)
sin incluir las partes salientes y el adaptador de trípode

Masa Aprox. 800 g (2 lb 10 oz)

Accesorios que se suministran
CD-ROM (programa de configuración y Guía del usuario) (1)
Cable (1)
Tornillo con pivote M4 (1)
Manual de instalación (este documento) (1)
Folleto de garantía B&P (1) (SNC-Z20N solamente)

Accesorios opcionales

“Memory Stick” MSA-128 A (128 MB)
Adaptador PC Card “Memory Stick” MSAC-PC3
Lente de conversión gran angular VCL-0637H

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificaciones sin previo aviso.

Recambio regular de las partes

Algunas de las partes que componen este producto (el condensador electrolítico, por ejemplo) necesitan recambiarse con regularidad, dependiendo de sus vidas útiles.
Las vidas útiles de las partes varían según el entorno o las circunstancias en las que se emplee el producto y el periodo de tiempo que se utiliza, de modo que es recomendable hacer comprobaciones periódicas.
Consulte al distribuidor donde lo adquirió para obtener más detalles.

Dimensiones

Parte frontal

80

7 ($\frac{9}{32}$)

77 ($3\frac{1}{8}$)

Parte superior

orificio para tornillo de trípode

44 ($1\frac{3}{4}$)

66 ($2\frac{5}{8}$)

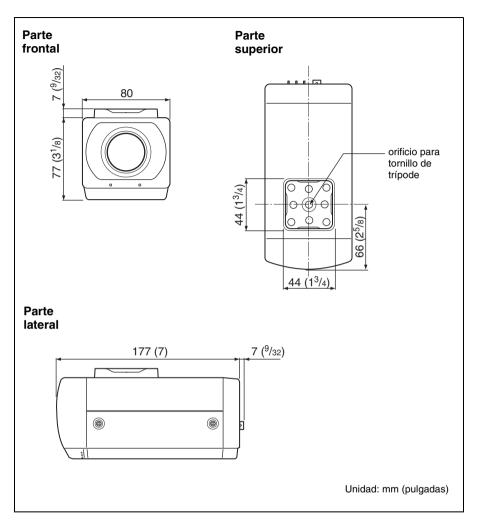
44 ($1\frac{3}{4}$)

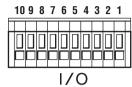
Parte lateral

177 (7)

7 ($\frac{9}{32}$)

Unidad: mm (pulgadas)

Otros

Asignación de pines y uso del puerto I/O

Asignación de pines del puerto I/O

Nº de pin	Nombre de pin
1	Entrada sensor 1 –
2	No conectado
3	Salida alarma 1 –
4	Salida alarma 1 +
5	Salida alarma 2 –
6	Salida alarma 2 +
7	GND
8	GND (RS-232C)
9	RXD (RS-232C)
10	TXD (RS-232C)

Usar el receptáculo I/O

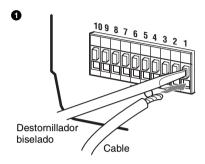
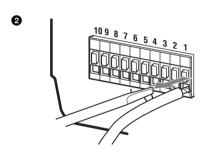
Mientras mantiene presionado el botón de la ranura en la que desea conectar el cable, con un pequeño destornillador plano, inserte el cable en la ranura. A continuación, retire el destornillador del botón.

Repita este procedimiento para conectar todos los cables necesarios.

Diagrama de cableado para la entrada del sensor

Interruptor mecánico/dispositivo de salida de colector abierto

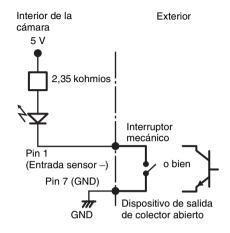
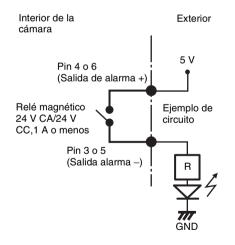
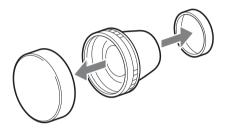
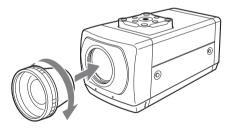



Diagrama de cableado para la salida de alarma

Instalación de la lente de conversión gran angular

Puede instalar en la cámara la lente de conversión gran angular opcional VCL-0637.

1 Quite las tapas frontal y posterior de la lente de conversión gran angular.

2 Enrosque por completo la lente de conversión gran angular en la zona del objetivo de la cámara.

Nota

Compruebe si la instalación del objetivo gran angular se ha aflojado, una vez al año.

Otros

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社　　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

Sony Corporation　　Printed in Japan